1-)

(日曜日)

の經濟的中心地たる大阪市に外務省出張所を設置し對支貿易を初め海外【東京特電三十日發】外務省では外交と經濟とが殆ど不可分の關係に置かる」に至った現狀に經今我

同鐡道は復讐せるも張氏は闘率の 模様なく何時隔るか不明である尤

も近く闘率説はあるが確でない

一、第二脚委員會は館御執行の工人會等の科を設く

體代表命叢で選出して任命する。

欧市に外務省中 您よ經費を明年度豫算に計上 八藏省に承認を要求

た。 一中央黨部の成立及政府組 北に東北の職所は職夫の如く決定した、 一中央黨部の成立及政府組 北に東北の職所は職夫の如く決定した、 地に東北の職所は職夫の如く決定した、 地に東北の職所は職夫の如く決定した、 地に東北の職所は職夫の加く決定した、 地に東北の職所は職夫の加く決定した、 中央黨部の成立及政府組 北京東北の職所は、 中央黨部の成立及政府組 中央黨部の成立 中央黨部の成立 中央黨部の成立 中央黨部の成立 中央黨部の成立 中央黨部の成立 中央黨部の下に文書 をしむ、常務委員會的下に文書 組織、宣傳、會計、調査、電年

部及び民衆委員會を 二、擴大會議の下に組 一、擴大會議の下に組

といふべきものでなく ・教育・変真の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質のでなく ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質のでなく ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に縮小されてある即ち、 ・教育・変質の概関が非常に紹介。

る、然るに最近鑑支質場關係の發展並に海外關係の現勢は益々その必要を感ぜしむるに至つたのみな多年の職業で総衆も態度かその認置資を大概省に要求して來たが實現しないで今日に至ったものであ多年の職業で総衆も態度かその認置資を大概省に要求して來たが實現しないで今日に至ったものである中の職業で能樂も就上して此程大概省にその承認を求めた、元來この大阪出場所設置は外務省の方式、 始される大競争戦外務省の豫算交渉によって決定せられるわけであるが外渉側は極力その目的の関係の高等官を一名、屬官數名を常置し現存の商工省出張所と職務を保ちつよ事務に當らしむる管で関係の高等官を一名、屬官數名を常置し現存の商工省出張所と職務を保ちつよ事務に當らしむる管で、有の計畫は大阪市内に適當なる事務所を賃借して通問局に、當該非常の利益を 聞る方針である 當業者も亦その設置を切望してゐるので昭和六年度漢算線成に方り政府の節約方針にも

共產軍花園 漢危險 正規兵三ヶ師の武装を解除し • を占領 に陷る

| 南下し武漢を値かんとする 職様に あり武漢は冷酸となり全市不安に 賀耀祖軍も 部を虐殺す

し附近を掠奪して居るが一零に一用は湖南谷界及び蔣介石氏から全一在中の張寧良氏は北寧維道登部逃走した共産軍は花廟を占一東の共産師軍長沙に追り何鑓の信 【奉天特費三十月發】北殿 東の共産師軍長沙に迎り何鑓の信上海特惠三十日登』朱嶽、毛澤、毛澤 張氏歸奉未定

に任命さるムだらうと
県へらる
に任命さるムだらうと
県へらる
に任命さるムだらうと
県へらる
に任命さるムだらうと
に任命さるムだらうと
県へらる

日、白 麻 國 親善に場すつもりである、リエーデ・アントであり、明 年 皇 儒殿下の日本御訪問の準備のためで日本 訪 間は高松宮殿下の領訪問に對する答禮便としば 廿九日歐亜連絡列車にて八木總領書の上言・ **兄津の地盤を** 奉派に 白兩國國交の將來に好影響を齎ら

類別のである、右につき外交購長生 の場内を設定した結果で一種の物盤 は本日申北軍の場内造出は は本日申北軍の場内造出は は本日申北軍の場内造出は

張氏に

に中立を勸告

抱込み運動を牽制

大連竹倉藤豊神峡選舉はいよく と
三十日で火藍を切つたが、他悪、
でく運動を開始し腕く選舉領分を
でく運動を開始し腕く選舉領分を
変響空域の取締に鋭い眼を発促する
変響空域の取締に鋭い眼を発候では
変響で
して来たが大連署高等を
変響領分を
変響で
変響を
が大連署の
の身逃に注ぎ始めた、殊に母期の
変響を
変響を
が大連署を
のの間と
変響を
変響を
変響を
のの間と
ののに
のの間と
ののに
のに
ののに
ののに
ののに
ののに
ののに
ののに
ののに
ののに
の

に京津地方を譲渡する事は實現す

馮間に諒解の結果 第次替のはめであると言明した即 なされに依つても山西側が泰天軍

委員部長

ら十九名まで、 添員と部長は敏低

は發表を控へるといつてゐる。は發表を控へるといつてゐる

其態候は見えない、陽内出動には、陽内に出動説あるな當地では何等 奉天軍の 出動疑問 奉天城内は平静 安部職合館では二十九月夜版大執文部職合館では二十九月夜版を開き討議した結果支部において左の決議を可決し 行本員會は左翼社會民主々義の我勢農黨大阪府支部聯合擴大執

合法政黨等農黨がその組織上の 根本的誤認よりして勞働組合農 民組合の擴大致化の任務が果し 得ず勞働者、農民大衆の政黨化 の財害になる事を認め茲に過去 の誤謬を清算し解消を爲す事を 沖騰す

任すると

白國皇太子殿

御答禮の準備に

哈市着の白國外相語る

議戦火蓋を

3

けふ正午迄の屆出タッター名

小況から出澁る候補

として は騰記と思はれる は騰記と思はれる とこれる とこれる とこれる とこれる とこれる とこれる は勝記と思はれる

は廿九日歐亜連絡列車にて八木總鐵事の州池へを受け驛に小【ハルビン特電三十日電』ベルギー外渺大臣ワンウェルテ氏

北方政府の

統書記以下手具階引いて立候補者 を製を以ってこの旨一般市民へ通 を製を以ってこの旨一般市民へ通 は加 よく一切られた、三十日附大連市大連市會議員確認選挙の火蓋はい

届け出を 待つてゐた。何

大が立候補するか、何の立候補者を以て迎へれてゐたが午前九時二十分に至り大浦西通り六十八番地一二百六十二番地の二新聞記者蘆刈。 一百六十二番地の二新聞記者蘆刈。 一百六十二番地の二新聞記者蘆刈。 一百六十二番地の二新聞記者蘆刈。

選擧の淨化期待 警察署が嚴重に監視

中 意味で決心の臍を励め基準的に耐かで、大分縣人會の早滑田校友會を開始を地盤とするらしく早くも慢の中で、大分縣人會の早滑田校友會をの他を地盤とするらしく早くも慢がある。 なるにその 要を無へられてゐる、然るにそのの際であり選舉要用の監が影響しの際であり選舉要用の監が影響しの際であり選舉要用の監が影響し

大連市では來る九月二日午後二時から第五十二回市會の續霄を開倉の管

佐願免本官(三十日附) 開東曠事竇局技師 近

近森

大連市會續會

仙石總裁の 社員招待 二日満洲館に

・ だ分取締つて選舉の選化を期せんをしてゐる、ところが早くも目下を 立候補するに内定してゐる某氏が を行ひつ」為ったとの風觀に、大 東酸デ票氏に数し注意するところ 部を招待戦艦を共にして社員の意識別館に係主任総事以上の社員全流が対策を担待を対して社員を 見を聴かうといふことになった 總稅務司 公式訪問 旬來連

解成立してゐることを忘れてはな 壁する、これ感獣馮の誤解成立と 壁する、これ感獣馮の誤解成立と 寒くならぬうちり揚ぐるに殴る。 選挙せぬなら、居つたとて旅費損 のうを襲したりと。 交渉がらり場合令を要したりと。 交渉が 5000

林瞬前の支那料地店に放火、とこ東三省でも鮮人共産黨なるもの吉東三省でも鮮人共産黨なるもの吉 事であつたとは、世間の風評、権 事であつたとは、世間の風評、権

事に受験、六日離滅する事に交換、六日離滅する事に受験、六日離滅する事に受験、六日離滅する事に交換、六日離滅する事になったので田中市長、慰田市會減長、配力を開発をの事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商長の事出解析。現大連至商 神田氏送別會 監介 宮經田安 **災火上海** 除保 00 満洲総 沿線各地の御用命は 大連市山縣通り 最寄店所へ… 電話三五一番 輸

とになってゐるが今回はこれを委とになってゐるが今回はこれを委員。 とになってゐるが今回はこれを職員の下に 別に被来の點より餘離變つてゐる 一一、虚位地理制 政府委員は擴大會議より産出し且と異つてある點の一つ 人の窓が最も有力碘されてゐる各院を設けない だらない。

米三百石

の收穫

平年作の好成績を見せた

1.800CC (-#) 3500

政府組織

の大綱

擴大會議にて內定

北方中

外の各方面から人材を網羅する四、別に政治會議を組織し黨の内四、別に政治會議を組織し黨の内

和 右の如く蹴りが進められてゐ。 何れ汪、圖、馮の臣頭會議にて決 に 國民政府委員に政務委員會を とけてゐるが若し不認加の場合は 歌け主所一人を置く とけてゐるが若し不認加の場合は 歌け主所一人を置く とけてゐるが若し不認加の場合は 歌が主が出める。とにならう、原へられて 歌地と 一、國民政府委員に政務委員會を とけてゐるが若し不認加の場合は 歌がることにならう、原へられて 歌地と 一、國民政府委員と名に主席一 るる 『天津特信』

されたと

神出新知事

総理制に改めたが今次の中央第二年採總理派きて後國民黨は歴 믁

り之を制定す

これは直接黨部に隷属せしめ國民

大連農事會社の移民 特は天津駐屯軍中の古縁附軍として令名あり四ヶ年自國同時は勿論 居留外人の保全に努力して來たよ のであるが愈々従期満了と共にノ

司令主艦の鑑大なる至別前が開催 である。少將は随る鑑字なる独立 にて旅大職祭の上卅一日夜北行す る、協天津出發の際は日佛駐屯軍 を取る。 の際は日佛駐屯軍

宗族同代離禰し途中郷里山口に立 政署長は來月六日出帆の定期船で 政署長は來月六日出帆の定期船で 來月六日離滿 - 裏、夏痩せ、蒼白虚暴體質等に 血症、腺病質の小兒、産後又は病結核性の貧血と食慾不進、 頑固 - 本橋區本町 像紙田邊元二郎商店 九〇〇錠…九円五十銭 著名製店にあり 小册子御中越次第送量す 人は病後の衰

るあった、右は泰天かが最近猛烈 相何なることがあっても 戯正中立 知何なることがあっても 戯正中立 を堅守せられたしと動告するとこ を取っても 戯正中立 ののでも 戯正中立 各閣僚 印刷に附し提示 樞府の要求に應ぜん の説明を 東上重感なる感情が終しなるもの につき斯く委員に難し右説明文を につき斯く委員に難し右説明文を を記載した、佐つて政府において 氏の熱北方好意説はどうやら怪し を加へて来た北方の抱込運動を消して汗精徹にがいふ暖寒良 左翼戦線に異状 勞農黨大阪府支部で つひに解消を決議 一度委員會において開催より述べるの指置を解議して あるが標序順の要求する説明文は あるが標序順の要求する説明文は まいとの事から福府城の要求に應ったいるがあるが結局所かる些細の問題の から担絶すべきであるといふ場合 を戦らざらしめぬ謡めにはこれを と戦らざらしめぬ謡めにはこれを を戦らざらしめぬ謡めにはこれを を戦らざらしめぬ謡めにはこれを を戦らざらしめぬ謡めにはこれを を戦らざらしめぬ謡めにはこれを に展開しついある指統同族と左 共差支へはない、殊にか賢長の歌たよのであるからこれを提示する る事は新例を開くもので

この五月間母縣では繁種及規則を では 大び日本船舶以外の船舶について 大学・大道民政器において物 を 1 すると と なり目下大道民政器において物 と なり目下大道民政器において物 よなり目下大連民政署において物 所記の船を開査を行つてゐるが右に がいて財務を局は語る 前記の船を所有する者は七月末

二十九日午後六時自鵬車にて管町 一十九日午後六時自鵬車にて管町 一十九日午後六時自鵬車にて管町 で入った首相は影響二泊の上三十 一日々郷崎京の管 天津英司令官 大連經由歸國

十一時 作日心高 各地温度

支

店

田村

又號

五五 十十三三二二二 五分〇〇七八七日 分・・・・・・ 三六入三九高

も、三保の松原とあつては、暫し保の松原に不時驚険。いかた鳥人 天氣隊報 大道市山縣 通 B A ケンネット競

愈る來十月かる徴稅

新雜種稅

上原元帥入院

係員が各地へ出張申告督促

電に避殺中の上原財作元はは過数 等に避殺中の上原財作元はは過数 を食後に胃痛を感じてゐたが三十 下月下減減診定中

濱口首相靜養

震を留ねばなるまい。







覾

ijv

蜜







、 八ヶ月も横置されてゐると 一、四ヶ月、越だしいのになる

多数の巡撃が総領事官団総領事館を殿重響或した特能人共産黨が経援するといふので総領事館警察

国哈市の油坊を襲ふ 『ハルビン特景二十九日登』 部へル

大連解社の造

既に終了し

わたり官兵と交戦して逃走したと、目下長齢は不穩無事であるが現績き輸成中であるに又もや二百數十名の共産黨員襲來して各戸に放火し、約一時間に那觸公安尉に懦礙があったが再調査の総集監なる火災と判明した、併し同夜吉敦線柳樹河驛[長春神電三十日發]二十九日夜、吉林に餓人共產黨員が潜入し瞬前支那料理店に炭火したと當地支

哈市でも非常召集嚴重警戒 ICALY > # 〒 | 1 + 九日 表 | 二十九日

臨戦祭署にては非常召集をなし歐重に鬱武し支那側からも

関東原では從來の無關建築に對

失した嫌ひがあっ

共産黨員監護撃す

各戶に放火一時間餘官兵こ交戰

◇ 長春は平穏無事

事翻版で四百米自由型ではカード、ホルダーである史典を派が実際の中心となり、五十米では新進の大連井上、篠、奉天の柴これに六極泉大會の日本代表選手だれに六極泉大會の日本代表選手だった柳井の接職が豫湖され、千五

淡皮灰

難い試合である、大連運動場プー ルの年満水上選手権大質は奉天、 ・・の年満水上選手権大質は奉天、

ーズン内地より遠征の殿りを承

容に出たが間もなく機首を轉じて

擇捉丸事件取調へ

回再び飛行場に歸り同二十五分

着した、斯でブ中尉は折角飛出陸し滑走で同三十三分出發點に

ドオイル會社に注文し到着 惜しくも本日の飛行を聞念

調べを行つた

九州の雄これまた見逃し

吉敦線柳樹河驛を

日

て宮内省主職課では目下これが退治方法に就いて評定してゐる。ので側近の人達は主職課に依頼して退治すること」なつた、因つ

し物でいさゝかスポーツ、ファン

市内を一端のもとに收める版大な神殿となったが、流いて大鳥居前を開放したが、流れて大鳥居前に於て行ひ、開札の結果職員公司に於て行ひ、開札の結果職員公司に於北を十八日午後三時武務所

横震殺闘米の途につく豫定である 回都合五回の試合を行ひ十月七日 回都合五回の試合を行ひ十月七日

三十一日の日曜日はスポーツの催

あす日曜の催物

太田、安部兩選手歡迎試合初め 長崎對實業戰、全滿水上戰等人

無斷建築者は

嚴罰に處せ

行政取締の完全を期すため

たといふことは今日でで紹当に ない、調査期間は大概一週間、 面倒た物で一ヶ月位のものだ。 重樂者側がそんな詭辯を弄する は施主と建築技術者間の

一旦、壯途に

タコマ市號引返す

於いて空巣悪門に悪事を働いてる が、右は本年六月以來市内各所に が、右は本年六月以來市内各所に が、右は本年六月以來市内各所に

市內若狹町六七前科一犯王寶祥こ

空巢規ひ捕ふ

ガソリ

ン不足のため

播磨町木谷甚兵衛方に於いて現金たこと判明、去る八月十八日市内

百六十圓を領取せるほか餘難ある五十圓、山縣通某震人方より現金

警務局長から内命

である。何れにしても行政取締上である。――といっ

否はむしる官廳にある

就いて大連劉保安係三田建築校刊一大峡路とされてゐるが、これに

建築顔の許可を敷ケ月も放置し

小鳥の仇敵

N

ンに到着した報知機

意地惡る鳥退治

天皇陛下のお憐みの御樣に

宮内省の主獵深が



な場 合無罪か

生命・身體・貞操の三つの場合に限つて

一般野者室との間にどん は著を一般野者室との間にどん と可法省の意見は「叶度の盗 なと可法省の意見は「叶度の盗 なと可法者の意見は「叶度の盗 の意見は「叶度の盗 さて盗犯防止法の立案者たる司 防衛艦の蝦張だ」といふ、配し駅舎塗はこれに反転して「正當

二つの議論の

正當防衛の範圍を最大限度に 「盗賊や侵入者」に戦する殺傷

土等は後設を主張してゐる、元 る状態」に非ざる際でもこの法でもとへそれが「日むことを得ざったとへそれが「日むことを得ざったとへをはいい。 十六條に正常防衛に闘する規定來現行の日本の戸律には其第三

例へそれが他人の事に関する場合でも選集では無難である」といふのである――この規定によると規定自體には觀利に際政がない、從つて演説が等で自分のない、從つて演説が等で自分のない、從つて演説が等で自分の に重大な名譽上の打撃を來すと殊にこれ以上云はれる時は自分

思ふ様な事情止むを得ぬ場合に は、其髪行は罪とならぬとい ふ規定である、然しこの場合演 が、其髪行は罪とならぬとい が、対してある。然しこの場合演 が、対してあるのは「已 である、然しこの場合演 が、が、といめるのは「已 である。」が、この場合演 逃げられるだけは逃げて置けと き得ざる場合」といふのは防禦する職利の監度に順じて防禦する場合」といふのは防禦する
手践方法もあるとしふ事と、 正常防衛の範圍で、その防衛す

正常防衞の

配屋が最大



一秒三、

綿打直し、ふこん洗張仕立直し物

多少に拘はらず御用命の程御顧ひ申上ます

ふどん綿安賣

英勝治

十錢

身)三着羽衣。鼻。配

季競馬第四日、三十日午前中の

職職れは 監督ノルグレン▲主將二贔手ホ ラハン▲投手ノールス、アーバ ト、ヘンショウ▲捕手ウインゲ ト、ヘンショウ▲捕手ウインゲ ト・ブルヘン、グレー 本右翼シ フ・ブルヘン、グレー 本右翼シ フ・ジョンソン

山十宮崎工場 **着多嘉保(大差) 附當金八** 馬(新抽)二千米 一着鞍

震を働いて東京に向つた

大歡迎に湧く

民は朝來代々木に雲集し同機の麓一今回の壯添を完成もた、觀迦の市

の職連聯絡吉原機は今朝九時五十の職連聯絡吉原機は今朝九時五十

賃銀支拂不能

に陷る

脚乃至四側近くの打撃率を示して 等でいづれも今春のシーズンで三

右の内張打者はホラハン、グレ

興味深いものと強想されてゐる。

場へ能に降り、後寒鼠等漸く飢を 脚木能に降り、後寒鼠等漸く飢を 脚木能に降り、後寒鼠等漸く飢を 脚木能に降り、後寒鼠等漸く飢を 脚木能に降り、後寒鼠等漸く飢を

意業無分職り寄りく、協議中なる酸ぐと云ふ縣慘な有様で工場内は

九月五日早大一回戦▲六日川二十三日慶大二回戦《十二日明太二回戦《十日明大二回戦》十五日早大三回戦《帰濱に場》十五日早大三回戦《中宮球十五日早大三回戦《中宮球』

御白中天親蒲う 料 子焼ぎ 理 子焼ぎ 最仕鶴食丼丼丼 二三三三十十十五五五銭銭銭

二一卅日日日

打直しは

一貫目 二圓九十錢

イワキ町

電話三七六〇番

一九二四話電

電話開通どうぞ御利用下さい 木村時計店 木村時計店 漁具部



がある、これによると「他人から自己の権利を停害せられ機と

犯した行為 むを得ず

心得て置けばこん度の新法の精さてコウいつた議論は法律専門さてコウいつた議論は法律専門

東京着

し」といふ事を定めたものに外ならぬと思へば大して間違いでならぬと思へば大して間違いではない、そこで生命、身際、貢献の三つの場合に限られたのは

◇ 如くに已むことを得ざる程度 如くに已むことを得ざる程度 が問題とされても其様な場合 が問題とされても其様な場合 は恐愕か、興奮か、狼狽に相 ないから依然として無罪で あるといふ事になる

解を汲むに足ると思ふ♀ 第一は盗賊や侵へ者に對し生 命、身體、貞操を防禦する場 合には、これを殺し傷けても それは尠くとも已わ事を得ざ る狀態に在つたと解釋せられ ること

シカゴ大學

東京三十日讀鑑人能の水川丸で來 ・ 大學野球艦一行十三名は、監督 ・ 大学野球艦一行十三名は、監督 ・ 大学野球艦一行十三名は、監督 ・ 大学野球艦一行十三名は、監督 ・ 大学野球艦一行十三名は、監督 ・ 大学野球艦の下にいよい 早大の招聘で

野球團來朝

右につき飯

を はいる は は かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合かどうかと云ふ様な件につき間合

魔衛 世界的大魔奇 レヴァン 行來る ト主演

一日、九月一日、二日、三日の四日間 力 トビール兩氏出演ノスコール 伎

人の手

美康健 3 治明 運動の前後にはキヤラメルを夏季には特に糖分の攝取――

展東京二十九日 愛電通」富山工船 原職選捉丸乗組貮虐殺事件に關し 原職選捉丸乗組貮虐殺事件に關し 上九日同社の堀野感報部長の出頭 を命じ長瀬水産局長より群縄取り

午後四時より午後六時までに變更方時間を九月一日より総古時間を九月一日より総古時間を大連道場では七月一日から八月末 大連道場稽古時間

1人来町納京園 市内浪速 市内浪速 一人の相撲大會を催

規則改正か

科春日

專

器原 本 本

百米ではこれまたレコード。ホルダーの史興際、新進の山上との戦が前人類を呼び新記録を押待されてゐるまた八百米リレーでは住れてゐるまた八百米リレーでは住むれてゐるまた八百米リレーでは住むれてゐるまた八百米リレーでは住むがでは、新述の一下ではは、

準備にかゝり午前五時二十分猛然

ギョッとしたやらに、その職を透った、何だッ?」 みお兼八十二〇

伊

紅

(41)

構設し、

什麼したわけか?敵の

帝キネ一、九三〇十 夕刊大阪新聞連載 夕刊大阪新聞連載 女 大 一年歌、近藤十九二 松本英一作歌、近藤十九二 松本英一作歌、近藤十九二 松本英一作歌、近藤十九二

が問連載が出三〇長額作品

東良之助東良之助演

野のキッ 金澤美洪子:

ス

棚時があらて。な、ごたくと何ち合ひでも、数千数萬の合職でもち合ひでも、数千数萬の合職でも

和

昭

んまり面白えお話なので、 つて、 瀬十郎一味の前へのつて、 瀬十郎一味の前へ と、要木壌太郎 ジッと とばかり、 斬りつけた。

と體と共に流れる相手の手首、 4

とのれは 要木鍛太郎だ

には及ばねえの暗闇で喰の一角眼先へ運んでくれたのだ。 連んでくれたのだ。暫く

ツおのくがた!」と、合圖をかれた!」と、合圖をかれた。 た石を振り向き「それば憤湲」 太郎の耐さきを目がけ、袈裟がけたいのでしたか?こよぞと語り、像風迷れがに一足飛込みざま、像 けたの 双をぬきつれると、 キラリノ ・鍛太郎の間前へ追つて行 きつれると、斬ッ先がジリ とん、とん うに、相手次第に進退し、自由に に、動り込み、打ち入るを、身を に、動り込み、打ち入るを、身を 変を挑ひ、跳ねのけただけだっ 「えいッ!」

1 機き返し、相手本第に進退し、自由に 大字を設し、解返し、解返し、一大字を設定し、解返し、解返し、解逐し、一大学を表示。 大字を設定し、解逐し、一大学を表示。 大字を表示。 大字 大字

・十七〇 ・十七〇 ・十七〇 ・丁子里9(高本氏中押勝)次2 ・「大るに敗着 ・「大るに敗着

でしよう然るに九二亦大に此手を以て(い)に頂け対大磯氏

大衆週間

廿七日より

●●● 一五五一四四三二十六 十五九十十六八

廖

戸老公を續演の一一日目の讀物 おし好評を博すべく興味をそれつ 良丸のモタレとして充分の賞録を アンの場架が期待され日本一の奈

中旭師

(橘中佐)法日山、田

階下席四十錢關

市川紋十郎、

0

一音響件タ 本篇物酔映畵 拾

拾五卷

さ

も得意とする水府老公を鍛減しフー の主なる讀み物も水左の叫く特選 もの揃ひで殊に京川篇右衛門は最 特別の主なる讀み物も水左の叫く特選

てるる一、瀬壁と小萬一、瀬野屋と小萬一、水府老公話

同 為 良 丸 萬兩 萬兩 萬兩

(數種)唄、三味線上出へ (時調大鼓)唱劉月紅、

八月卅一日午後六時卅五分

日本一に集る

物凄い前人氣

~今夜から大劇で

の便あります 解より 乗合自動車

口田 **黑**神》

槍

リテヤードアシン氏、 サヤードアシン氏、 サマールスロデヤース

岳

熊

娯樂の設備あり

三根眼科醫院

內科專門

東門 **櫻井內科醫院**

話 七〇〇〇巻

ホ泉溫

皆

樣

お

物

II

川

次速町三丁目(電五七一八番) 機速町両前品館(東大三八巻)

履の

優品良質

米穀商 多少に拘らず御用命願上ます 志摩洋行

電話(四三六)番

闸整座

階下 金四拾錢 料天堂=風呂崎 対加市美藤町二五電気パハ 大加市美藤町二五電気パハハ 大加市美藤町二五電気パハハ

きック人参加者では、科学では佐り、小さなが教育を経て人参を、特殊操作に佐り、小さなが教育を経り、小さなが教育を経り、小さなが教育を経り、小さなが教育をは、大きなものにして、味を質問をなる方になる方にして、味をして、大きな、教育のにして、味をなるものにして、味をなるものにして、味をなるものにして、味をなる方になる方になる方になる方になる方になる。

B

BULL ON GET

香味高潔清和滋養豊富

强壯增進興奮作用優秀

參葡萄酒

面國館 からす組

多流一郎用 演詩

一十五日より費…零時半より

八日よ

りを聞かん! に彼女の心胸に高鳴る の生活の表のみを憎ま

料"飲油"現 の養 滋 味 美。

◎ミツワ石鹼本舗(無轄貯金口座東京七一○)丸見屋商店

資物 樂店・和洋酒食料品店・雑貨店。最密になくば直接溜注文あれ、第5代第三面以下表支をし 代理店 株式會社大連支店

仕返しぢゃの監督をして、拙者うむしよく参つたの過日の無意 大上段に振り起り、大喝し

「それが探渉か?成程なア!阿泉 らめえことを云つたもんだ。 脚神の祭りの戦、響岐に振られた りをとしたわけか?孤樂筋の戦場が で、賣られたからにや了買はれた が云つた通り、(他のところへ持 が云つた通り、(他のところへ持 が云つた通り、(他のところへ持 が云つた通り、(他のところへ持 はたらねえ。たつた今、お前たち はたらねえ。たつた今、お前たち まだ関わたまでは高人足ぢやねえ がおったまでは高人足ぢやねえ を相手申すはちつと番り続れた。

佘良丸浪曲大會 讀者優待割引券

一等一圓四十錢、二等一圓七十錢

奈良丸浪曲大會 育者優待割引券

統、近野役を轄に扱った加賀高の 職には聞き蟹えがあらら 1 正真正 2

「あッ!」と、腰軍のあたり、蹴のか鍛太郎の手にした白双は、いての手にした白双は、いての一切があるのと 「無情もので間に合はせる。気に

まるで、師匠が弟子に織古でも

大戦に乗り続つた太刀光、しゆう 大戦に乗り続つた太刀光、しゆう と凄い唸りを生じて、大塚源十郎 とない唸りを生じて、大塚源十郎

し、引きざまに跳ね返した。

一等一圓四十銭、二等一圓二十銀

の間、無偿するぜ!」

來いクー」 満山満がゆふべから 常盤座で舞豪挨拶を おお

が▲遊談を聞いてゐると結局チャ ≫高速度尖端娘◇



ラチオ 連リの人は

一若敗め奈良丸開演 いろくと言識つてトンデモない わからなくなるところにいと味が に何でもない言葉を がある▲おまけに何でもない言葉を

●レコード語曲 〈班女観世左近師吹込、解説者、泉泰一郎

べてもいゝ頃、小さな可愛い女優アリ
◇ るとしたアリス・ホワイトにな

0

八月二十五日 より

数靴常備貳 千足萬人の 御好に應じます

(靴は熟練者がす 2 法頂戴仕り調製します

八連浪速町三

分裂に導く

の儘

改善は

| 『東京三十日殺電通』八月下館に
| スポルて対外貿易は左の如くである
| 本いて対外貿易は左の如くである

超入出

四四、〇七七、〇〇〇

アから壊沽間である

ルは太沽バ

下旬貿易

八萬圓

不正行爲を如何に矯正するか

卸賣市場改善問題

目立つて殖える

天津税關長シ氏の通告 白河通航船に海關捜査隊を搭乘 權を蹂躪 船會社成行き重大視 3

尚ほ降雨積けば

本はしないかとも脱減してある。
本はしないかとも脱減してある方法を
、また一部ではかくの如きに、
策が散物に講ぜられた場合に感覚ない。
れはしないかとも脱減してみられてある。
はしないかとも脱減してるるる。 が変那人が取扱ふ山東や地場の上して糟人郎竇人が成扱つてゐる內地、豪徽、朝鮮物には適用出來る 開原地方の 農作順調

調査

全世界への航路綱を張って

日本郵船會社の活躍

設備に野し或は新船を配し、

☆∵改善を

配してこの方法は主に

北満小麥は全滅

大豆も心配される

東は 前記作物に対している。 育を遂げ目下後質期に断し居れ う、諸作業は前記作物に対して、 きに至り居れり、収量は現作況 きに至り居れり、収量は現作況 まり見る時は平年作(一天地営 人石四斗)以上をभ想 人石四斗)以上をभ想 人石四斗)以上をभ想 人でありしる本期に入りて充分な の如何は収量に影響大なる。現 整調連きは出懇初めに励し居れ の如何は収量に影響大なる。現 を記しり見る時は平年作(一天地営 で記より見る時は平年作(一天地営 の如何は収量に影響大なる。現 を記しか ののの人が作り上なる。現 を記した。

銅貨密賣を嚴罰

む筈で、其れを指導しない農會 の失策に基くと思ふ、この分で 灰も少くなるだらうが、今後一 護も少くなるだらうが、今後一 護も少くなるだらうが、今後一 職種標が連續すれば頭は被害の程 るだらう。栗、高栗は其の被害 るだらう。栗、高栗は其の被害

臧主席からお布令

職では次の如く語つてある 脚では次の如く語つてある。 一次を指したものらしく、交際定 がとは南軍の勢刃範圍の登港を指 であらう、之に就て船舎社 を指

成德盛二

は二十九日前端限りで納會を告げたが其の受渡数は十二萬風(前級に比し九萬七千嵐減)にして受渡数は十二萬風(前級に比し九三二角入分安)で東京、大河南、東水茂七萬二千、萬次億至三萬、公濟發一萬、義恒達五千、大河南、東水茂七萬二千、萬次億至三萬、公濟發一萬、義恒達五千、衛海道一萬三千、橋慶茂一萬六千、衛本通過九千、富地群四千 東地筋の賣長に 東地筋の賣長に 大豆は買氣潮に敵調を辿り豆油 でた大豆は買氣潮に敵調を辿り豆油 でた大豆は買氣潮に敵調を辿り豆油 がは之に簡件して敷調を辿り豆油 がは之に簡件して敷調を辿り豆油 がはた豆は買氣潮に敵調を辿り豆油 がはたこの折柄銀

大連取り所重要物産収入組合で限して、大連取り所重要物産取別人組合で、 は二十九日午前十一時より取引 所重要物産取別人組合で、 は二十九日午前十一時より取引所重要物産取別人組合で、 は一大連取り所重要物産取別人組合で、 は、 なったと、なった

叫ばれ出した 金本位の合理化

野形交換(三十日) 是一次数(三十日)

七五三月

(日曜日)

黄金中毒國と借金中毒國が

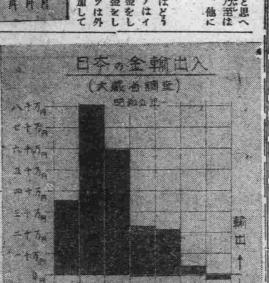
金袱禁以来、二億四千五百二十 國際會議を開け

国際財支が受取超過となって居る関はよいが、日本のやうに年々 で理子ナスの間る関では金本位を継ばならぬ、ところがそれが思ふ様 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゆかない、情報を順都し、物質 にゅかない、情報を順都し、物質 にゅかない、情報を順都し、物質 にゅかない。 多症に罹り、物働職者を来すである。 物の黄金が流れ込む、今に黄金過

昭和五年每月末現在

日本と同じ立場に在る國はどう とて居る、ドイツも盛んに借金をし ギリス本風から、頭りに借金をし で居る、ドイツも盛んに借金をし で居る、それがためにドイツは外

らう、寛金中野を免れやうと思へ 65、寛金中野を免れやうと思へ は外関品をもつと買ふか、75至は 0



5 6 A A 7 .Fl

る、アメリカにしても小寒や闇不 で見てみて、園内で農村教演だの 間である。世界全體が好くなる工 日である。世界全體が好くなる工 大をせればアメリカにしても小寒や闇不



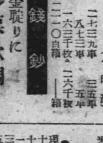








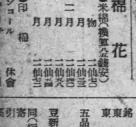




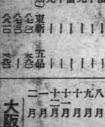




















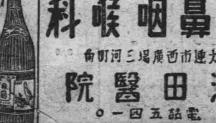


神戸豆粕

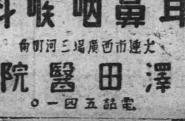
奥地市况(計場)

月月月月月





東新[帝 全三









派出所 支店

防造—計算—鑑定 宗 像建築事務所 適用透图問因何既小為 事业宗像主一

(-)

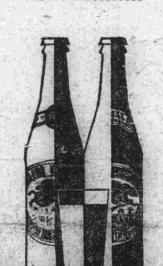
干 七 + Ξ 百 t

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員多上御相談中上ます

火災。海上,運送,自動車 三井物產株式會社 電話代表セーの大連市山縣道一八二

(日曜日) 清凉飲料

最新の設備 上の品質



社會式株酒麥蘇默

ロン

一十三月八年 飞.

資本金 壹千 大連市大山通十

小崗子、沙河口、奉天小西關、 長春、公主嶺、哈爾賓、青島、 旅順、管口、鞍山、奉天、撫順 (博家甸東 東東 東東 次四 次四 部 部 行

漬百萬圓

支店所在地。常城市、景縣、曹林、震順、太震關、安康、興縣縣、公主機 (括(代表)四二二番

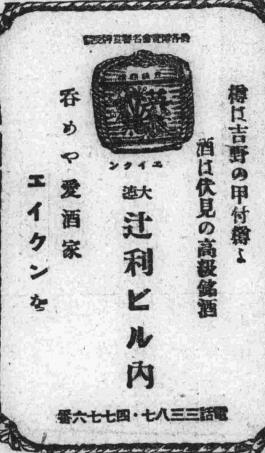
資本金 登千 大連市伊勢町六十九番地 萬 圓

頭取 滿 井

多小に拘らす御用命を願ます ・ジグラス(水準計用硝子) ンチ 2



印刷 東亞印刷鑑大連支店 大趣市近江町 オフセット 活版·石版 を話したに大人ためた







喆籠級髙 通豐幣街鎖運

0

任子金 士博学智 18位八七遠西市連大 18世間場廣西橋フキト 第一六六七諸母



大連市敷島町四十九番地(五品ビル三階)

P

ツ

既、經緯機等當商會に陳列あり御一覧を乞ふ堅牢、使用の便なるはザイス製品の特長なり



選とをほこりと致して居ます てある場合何時にても御取替 致します、それ程新鮮と精 留店で御求め下さい。 三星洋石 開罐後と雖も不良品 Let Your Grocer Be Your Milkman







ザイス測量器械 林巻書作

ち物質に眩惑し、經濟に壓迫されてると外ならぬのである。すな2意識に、一時の流行に追随せんな意識に、一時の流行に追随せんないがある。すな2年では、一時の流行に追随せんがある。

は、 「東東三十日愛電通」ロンドン係 には政府の国際により、よく、係政策の を総職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・本被職に入り金子子に次で久保田 ・大神前九時五十分減合委員を目域に のの。然河合委員の追撃でした。河台安員を目域に のの。然河合委員の追撃でした。河台安員を目域に のの。然河台委員の追撃でした。河台安員を目域に のの。然河台委員の追撃でした。河台大路は兵力 のに、庭路台し川郡、大学につき一時間に重り のも、指き智間大要につき一時間に重り のも、大神台とした、河台大路は兵力 のにの方面に、一、たい、大学で入保田 ・、たい、大学に関する憲法上の修業での 一、、たい、大学に関する憲法上の修業での 一、、大学に対するものであるらしく を放びたり、河台大路は兵力 のに、大学に対する。 での間は、大学に対する。 での間は、大学に対する。 での間は、大学に対する。 での間は、大学に対する。 での間は、大学に対する。 での間は、大学に対するものであるらしく をは、大学に対する。 での間は、大学に対する。 でのは、大学に対する。 での間に、大学に対する。 での間は、大学に対する。 でのは、大学に対する。 での間は、大学に対する。 でのは、大学に対する。 でのは、、大学に対する。 でのは、大学に対する。 でのは、大学に対する。

統帥權問題質問 その様式は三段に分る

河合大將の

大なる赤字を出し前年度より繰越れなる赤字を出し前年度より繰越れる赤字を出し前年度より繰越れる。

剩餘捻出

立至った
立至った

支拂停止の再節約か 分新橋青歸京する
を創建し三十日午後五時四十三
を創建し 犬養總裁歸京 『天津特電三十日報』潜入してある共産繁は前後四回の爆弾騒ぎを 対撃情司令部で採知したところに が整備司令部で採知したところに が整備司令部で採知したところに が整備司令部で採知したところに が整備司令部で採知したところに

職ふる爲め各戸に鑑湯を準備する やら命念し拠兵を輸出に派遣する と共に自轉車域を組織して市中の 製液に當らしめてゐる、飛行機の 動脈症の暗中飛躍で人心庭 の時に、一般の を表し刻めた

地方官異動 來週約卅名發表 雑色軍の

小安去ら

りぬ山東

跳梁に

閣軍殘

留部隊と合流

新味を見せた

關東廳人事政策

缺員事務官を廳内から拔擢

して居る 職職に中央軍が海南黎回 に張し、衛衛のである。それは全世のの難なに一時である。それは全世ののがある。それは全世ののがある。それは全世ののがある。それは全世ののがある。それは全世ののである。それは全世ののである。それは全世ののである。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手下一番がある。これに手上の一番を立ると、併 一酸し武器構築の神光を如何にするの位迄出来得るか月下青城にあるの位迄出来得るか月下青城にある山西軍の駿留部隊と合流活躍せんとしつよある形勢がある尤も山東としつよるる形勢がある尤も山東

下には今春帝都等興御巡幸の節本所被服蔽に建設中の震災記念 し祭祀料金一千圓並に花瓶一對御下腸の御沙汰あつたが廿七日 より拜受した花瓶は高さ一尺六寸胴の直座一尺二寸で枝菊漠線

を刻んだ見事なものである東京市では唯一の費物として記念堂に納め

労農に誠意無しとて

聽内或は

莫全雄



场 出來不申

許さいますれる鉄筋シクリ

横 井 共同建築事務所 大連市紀伊町建築協會三階 中 中 宝 宝 工 工

筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレツソル株式會社

店服洋本坂 朝光本坂 番の二〇七話電

歌灣流山通小林又七支店

大連 議員選舉人名簿寫

小児科 弁醫院 電話六〇五〇番 大連紀伊町二七

支那は何處 在連有志の時局漫談會 (四)

たのは土薬労戦とでもいふ通中 が題のものはなかった、やられ

目的にて一定の輸出を

功しなかった、恐怖時代とい

(=)

說

秋が

來る

いふことが出来るであ

とを忘れてはならぬのである。を明確に向上、發展、擴充する

時代思想を反省 靜思せしむる

最高潮の條約精査

奉答文問題再燃か

安員長等對策を講究

を を 本答文問題再燃の場合における数 は 政府教策につき種々重要協議を と に

B からしは思へは、 をかった人がない、東張秀も會 でした人がない、東張秀も會

であるかい判る、それでよい

B、大学院を占めても共産建設をする。 と連絡あるか、 をしと連絡あるか、 と連絡あるか、 と連絡あるか、 と連絡あるか、

今後は月水金

B 長江の赤胆が共産政府を組織 するといふのは策略でないかと するといふのは策略でないかと ないなのは策略でないかと

B、C、D、E、F、G、Hとした、鹽、諸君の諒恕を乞ふがあるから紹介する、尚氏名は憚る處があり、全部假名A、た、左は其席上における支那時局の漫談で興味津々たるもの數日前の或る涼しい夕市內某處で支那通數氏の慇親會があつ 職」の震民に共産黨がどんた物のだこれを全國で繰返せば聞い のだこれを全國で繰返せば聞い のだこれを全國で繰返せば聞い 恐怖時代がなくて成功するわ 極めて短かった。

A 支那な立態的の國で佛教でも 基督教でも、入つた時には強分 を記したが、それを完全に消化し

共產第六軍

沙市占領

て自國獨特のものにしてしまっ

り傳來の方法で革命を完成する

かも知れない、

令官公署にては管内の土匪腧清の『古林が電三十日発』東北遠防司

東鐵の臨時公債

三百萬元發行を提議

東北剿匪會議

共産革命には塗しまいとの意見 ちらが、ロシャ人とは異るから、目前のことや食詰めた結果共産主義を採用するだららが、ロシャ人とは異るから

五

北平の或難誌に第三革命は成功 依らず支那の傳説的革命

ロシヤの革命も農民相手に

思ってゐるのではないかと思ふ 共産黨の力は目千支那では微弱 共産黨の力は目千支那では微弱

官大異動に際し地方響融から響察部長に一名、地方事務官、地方響部長に十四名を挑響したので、これが補充は米週行ふべたので、これが補充は米週行ふべたので、これが補充は米週行ふべたので、これが補充は米週行ふべ

映憲時代だ、共産黨の恐怖時代だね、

占領すればよかつたのだ、かの形式に過ぎない、長沙を

を開くに決し政府に超率した を開くに決し政府に超率した。 を開くに決し政府に超率した。 を開くに決し政府に超率した。 を開くに決し政府に超率した。 を開くに決し政府に超率した。 を開くに決し政府に超率した。

四年度の剩餘金

僅に百四十萬圓

歳入自然減少の結果

てゐたが或はさうかも知れぬ

E その意味から今度の暴動は共 意識の手先に最民が使はれた、 数千年來やつて來た易姓革命で も矢張り農民を手先に使ったも のだ、水潘郎を見ても太平天國 のが、水潘郎を見ても太平天國

D 同意見だね、共産黨は臨時借 用されるのだらう、孫文もレーニンを利用したやうだつたね、

(東京二十九日愛電通) 交部省で は國民思想の善事を賦り危險思想 し、健全なる都市の損寒を賦り危險思想 し、健全なる都市の損寒を國民に で終此する爲めに優良郡市を推慰

西山北海道土木部長出愛郷は合嬢大連出帆の便船にて急遽赴低の

西山氏赴任期

せ」こましくて 内地は嫌だ 大に働くが外交は地味でね

た鐵道省ではその後これが人選をやから鐵道技師派遣の交渉を受ける場合ではその後これが人選を

て選する管

電燈會社

爆破

陰謀暴

※露す

入の共産黨員

技師決定

ペルシャ派遣

氏は本日ばいから丸で赴任した おびやない、確定してゐなかつたのはだましたんぢやない、確定してゐなかつたからだ 便から務領理事へ轉じた木村鋭市 單身赴任の

木村満鐵新理事談

いったい、全く嫌になったよ ない、全く嫌になったよ

刺戦をうけてあるモダン人はやが を験を失ってする日が来るだらう をしな人類堕落影である▲更に氏 をいふ人類堕落影である▲更に氏

現に都會生活の騒電が死亡の原因 ▲これは現代生活の騒電のためで 本これは現代生活の騒電のためで

で現代人は視歌を失ふであらう▲
で現代人は視歌を失ふであらう▲
の光線の刺媒を興へられないからだ映で明び都管生活の恐れないからだ映で明び都管生活の過多な力と、全域である。
を明び都管生活の過多な場響を拡撃してある刺媒が影響を拡撃してある刺媒が影響を拡撃してある刺媒が影響を拡撃がある。

へ連市若狭町 一九六番地 小市丸の内二丁目十四番地 東洋コンプレツ

ない 単一 晩町 山南一 晩町 撫光條酒

一煙突

西港の

町香語

3

10 u. 4/1

奮起せよー青年

彼等の意義弛緩を嘆ぐ

鐵道海年國長山內数二氏談

水害狀況

等員次明貞、上野由人、 等員大塚力、古米宣治、安 等員大塚力、古米宣治、安 等員大塚力、古米宣治、安 等員中宮山佑次、田頭坂治 等員の宮山佑次、田頭坂治 等員の宮山佑次、田頭坂治 等員の宮山佑次、田頭坂治 等員の宮山佑次、田頭坂治

范家・では今回電燈料金 ・計・けと脚足の一部五分の値下げを行 ・記録をの一部五分の値下げを行 ・な記録であると

軍人會役員會

會員表彰問題 も秘密會協議

福に惣線の水雪優所を観察し二十 線開通の豫足となつてあるが近年 線開通の豫足となつてあるが近年 があるが近年

日闘器せる奉天驛の田中塾氏は

河溝間、白族堡と饒場河間の二〜回水害を受けたのは新民と柳

七時学から満續俱楽部で役員會を長春在郷軍人分會では廿八日午後

酸に闘する協議をなすと

、石田二郎、平田秀三、山イルド審判員收録走、久保

電燈值

段

数で競技は二十四回に及び係員は前十時から西公園トラックにおい

ける常鐵コート

日

| 関機顕統)三日は石炭特質人権に 東日午後二時から特別委員會を開 東日午後二時から特別委員會を開

高、清水和吉、間瀬信昌、武岳海川 清水和吉、間瀬信昌、武岳東州員總一大、市瀬亮、田口義・田田義・田宮長 代重徳、副會長大岩峯・田田 東京 一大田 田 東京 一大田 東東 一大田 東京 一大田 東東 一大田 東東 一大田 東 一大田 東東 一大田 東 東 一大田 東 田 東 東 一大田 東 東 東 東 一大田 東

范家屯の

田上守岡木村石島渡原木村野石里 〇〇〇同同同同同同同同同同同同同同同 三段片岩 三段 島西川本谷上顧桐崎尾形井田吉崎本藤合田俣本邊

長春陸上競技大會は悠久卅一日午 ける陸 長 競技は廿四囘——役員決定す 庭球戦

学大野全華天の<u>郷道</u>場合は廿九日 を不道場にに軽々 對早大劍道試合に 算して一萬八千圓を返還して解決事館警察より支那側に交渉の結果事館警察より支那側に交渉の結果

卅一日午前十時から議籤俱樂部コートで大浦選託と長巻取との黙! 「おけられると 本秋の全漢商工會議所職合會の開 信に伴ひ急速に費用出來得る機様 で右移聴は建くも死月中観中には 質明を見る模様である。 記念館移轉は 來月中旬頃

た 球選手出發 州-日及 た月一日の二日間大連で開催される全満郵便局・抗感球大館へ出場を オーロ及

11年

秋季弓道大會 歌山際常願館引部では來月七日開催 来月七日開催

 (Ξ)

らわから以浮草のやうな僕でも

現在の疲れ切つた繊髄の町に直配 日本るとデッとして居れないやうな 中っな小さな関調でなく、在満郷でなく、在満郷にではく考へさせられる、我々は先

居れぬ、我青年郎においては其目 がたる質響剛健なる無風を鑑ひ以 て善良なる誠民たらしむべく整進 してゐるが、多數ण質の精神統一

と思はめ日は無い、家れ行く鎌門事を目る母に我等の兄弟に? そんな 間事を目る母に我等の兄弟に?

此の 題まれた議 新聞の社質面を賑け の強緩を裏書してみ の強緩を裏書してみ あるまいか、鉄鎖に

1 公順省以北一國 2 標準以北一國

尉賦多數に見談られ出發した おは二十九日十二時十分發列車で

に在る我々は衷心から慇懃すべき られぬ内地般村青年を思へば藤洲

『街以南一圓 中央大街北側以北公

ても来月十九日運動會を儲すべく目を無において運動會を催すべく目を無い、また開展交際堂において運動會を催すべく目を表して、東月十四日同校

1 E も 圖書館コートに於て舉行されたが雨選于の妙技に觀察に多大の感脚を與へ六時半路終了した 全率天スポンポ大會の準優勝職は 有 町の便

八組强盗

以区

観立した器企製はバタ人 一般立した器企製はバタ人 一般

其二つながら有

中立賛成返電

川二

廿三で

へ軍敗る

奉

天

(可認物更發展三期)

個性の發揮し得る人は幸職であると同様に、都市の緊張を聞るにも其有様に、都市の緊張を聞るにも其有様に、都市の緊張を聞るにも其有様に、都市の緊張を聞るにも其有様に、都市の緊張を聞るにも其有様に、

のそれが一萬一千、荷くも都市と 第二千、配して廿五年を経た今日 東二千、配して廿五年を経た今日

害はない、荷くも旅順市民として象は世界中探してものつたにある

名の付くところでの人口遞減の現

斯線な状態に甘んじ、

若くは近き

事類別は、火の消えたやらにさび 実験事業が終げを告げた後の旅順の 異場げ、市の建築物の復物を開かる。

告げた後の旅順の 記載物の復

時に、徐順は事総数を乗て更生すれるべきであった、大連が商生を配るべきであった、大連が商生して異常な対展を示した。

と東北東は絶黙中立を歌守するを ・ 異等の策とす、貴意如何」と打電 ・ と東北東は絶黙中立を歌守するを ・ とができるを ・ とができると ・ とができる ・ とができるとができる ・ とができる ・ とがでを ・ とがでを ・ とがでを ・ とがでを ・ とができる ・ とがでを ・ とがでを ・ とがでを ・ とがでを ・ とができる ・ とができる ・ と

は、火の消えたやらにさび

ト院る大連埠頭を控へ、満鎌線に「空催火十一輌里の近接地に東洋」である での旅順は滑橋ながら越だ深み少一での旅順は滑橋ながら越だ深み少し

午前七時頃得意先より集金六十四中村廣川第四郎(一七)は二十七日原米吉方店員原籍香川縣木川郡出原米吉方店員原籍香川縣木川郡出原米吉方店員原籍香川縣木川郡出

り五名四平街より三名居留民會の 態を研究すると 態を研究すると

砂臓に命じ、秋大洋十萬元を義指 爾賓に向った大水災救済のため張作相主艦は財 十七時五十五公

◎旅順は大軍港と大婆塞とによつなくなる。

旅順は「悩み」どころの騒ぎでは

町の出來事

定で長春よ

長春署保安係では廿八日夜三上警司の指揮で支那の密涅貿狩りを行

没する植木愛用者は御注意が肝要近頃期々と植木鉢専門の泥棒が出

市內一

一軒から

人質四名を拉去

大膽不敵な三人馬賊

新住域立守備隊司会官森中縣は長寿守備隊初巡視のため廿九日十三時十分勝列車にて衆長、長春守備 「大神」十六時二十分酸列車にて衆長、長春守備 森司令官巡視 日頃往復十三日間の豫定で長春長春朝鮮人民會では來る五月十

哈

資

家賃の値下紛糾

借家人と家主が對峙

大が依然として野崎し代家主と代家人が依然として野崎し代家主と代家・ 一年を設けで、本語の産んだ家賃値下野郷はそれの値下を聞けて不勝主義に出で家主は組織であるが、 一年を設けで、大きないの状態であるが、 一年を関けで、大きないの状態であるが、 一年を聞くまで賃貸がすると意 市政局で計畫

省城内電話を情を触行する事となったとけを触行する事となったと

自働式に?

實業軍が優勝

電燈料値上

銀安のために

吉

來月八、九の兩日執行

山崎副領事

實地檢證

暴行事件の

時五十五分終列車にて奉天に向っ時五十五分終列車にて奉天に向ったが、其要件は省城の書話を自動なに改むるため東北電政局と折衝。の爲めと傳へらる、併-改むるとしても互響の智用を要するから相 當の時日を要するものと見られて 義元の

養 指 金 水難者を救助 水難者を救助

秋季清潔法

四空継続祭覧では来る九月九日より同十三日に至る五日間管内全般に重り秋季清潔法を施行すると、に重り秋季清潔法を施行すると、に重り秋季清潔法を施行すると、に乗り場き場所はが、 來月九日から

九月九日 中央大街南側以南一 所において谷城長館職を儲した

國恩感謝デー あす擧行

安東撮影終る ▲島民龍滅博士 は夫人同件廿八 日來遠、廿ル日白塔公園内の碑 文を石摺叉は寫順に收め午後北 行

一日の始政記念日に際し常下間東歐にては恒例に依り來る。

チヌ釣繁昌 けふ、あずは

● 新時刻 第五列車 大子河酸中前十一時 四十分

整般午後一時

を附けい き別 順 1 ものと眺戦されて居る 長び附近の戦議は撃のため三十日 同地に往復した

▲時刻變更 第五 六列車 (井) (大子河頸午前八時五十分) の等派型更を発表したの等派型更を発表した。同一部の運転を休止し、同一部の 日下齒科醫院

時間改正 混合列車も廢止

| 漢城 鐵路の | 「雨天なれば二十四日に延期) | 「雨天なれば二十四日に延期)

聯合運動會 來月二十一日

本溪湖

理すべく 記載中である 理すべく 記載中である 理すべく 記載中である

知つてをくと便利

地名の通稱

車夫たちが使ふ した

助車放連の鴨線に節語・鴨線に繋 を受け慰道三段の免狀を得て開地において高野佐三郎範士の歌

変に殴み、十八時三十五分競列車。 年後四時扇壁における有志の跡辺。 外の地域の大型山探護所等を観察、 大型山探護所等を観察、 警官增員 大石橋 六名着任 作器無機響達班哉として任命されたる響官文の如し 山口壽嚴 前縣爾屯語〉池邊國利 (前千会語 岡本新一(前驛)宮地 四郎、前千金)山口芳猪(前留置 四郎、前千金)山口芳猪(前留置 うしてゐるから何等文句はない智 ず實主たる塞工の類ひがまゝに賣 した。 警官部署異動

際東北は絶野中立を歐守すべきな返して「貴電の通り同意なり此の

地となって來たのに鑑み、特に抱った なるものを組織して歌声を嫁長 に任命し、討伐のため永吉縣に出 かはしめたと

川村事務官 外務事務官 川村事務官 外務事務官 外務事務官

橘山の麓に匪賊

部落民首山驛に避難

窃盗犯人逮捕

一般に顧い、所願地、所外を洗し、 一般に顧い、所願地、所外を洗し、 一般に顧い、所願地、所述、 一般に顧い、 一般に可以、 一般に可以、 一般に可以、 一般に可以、 一般に対し、 一能に対し、 一能に

成成りたるも力及ばず二十九野十 戦は二十八日午後三時半より滅鐵 戦は二十八日午後三時半より滅鐵 四にて地方事務所勝つ 地事軍捷つ

原

社の秋祭り

歌- 鑑礼を下附する際歌祭におい 旅順市中の乗用馬車夫人力車夫に

地において高野佐三郎範士の密書を地において高野佐三郎範士の密書を

劍道三段の免狀

京木製造場には大小の馬坂県の山製器へ間なく富製等は安東縣其他の安全地部への砂蝦者搬出の有機であるが石林子へ安局長は區内各公安の野長強に江岸方面の製造方を戦力を大きな安に江岸方面の製造方を戦力を大きない。

江岸警戒嚴達

連出の眼降りで安養國戀地際はす が銀江山一際の松純にも解野が出した が銀江山一際の松純にも解野が出した が銀江山一際の松純にも解野が出した が銀江山一際の松純にも解野が出した 秋に魁る初茸 弗々市場に

新銀江山が設かされたので 所銀江山が設かされたので が設を掲載したは、安東町

七日大連で行はれる庭球を清選手の六組である **庭球選手出場**

石井(赤松) 堀 (高橋) 照崎

中野を長く垂れた老酋長の眼は か犬の眼のやうに、やさしく、人

平壁の蔵監九年以上の苦薬に相違無 十年かを過すことは、たしかに達 十年かを過すことは、たしかに達

しく内無で、臓病で、無抵抗であ
も、内地人の軽迫と詐欺には恐ろ
も、内地人の軽迫と詐欺には恐ろ

と語つて居た。

干にいる。

◆都可の態多な騒音が都市生活。 ★を誘致し、心臓と脳とを神経衰 ・ではなって居ないやうだ。

にはなって

が り込んで、彼等の生活はだん (本) が り込んで、彼等の生活はだん (本) 年目かで彼等は恐らく幾回かの大 脚で面ので見たら、再び前の官給 (本) ではれて居た——それが今度私の な (本) ではれて居た (本) を (本) ではれて居た (本) ではれて (本) ではれて (本) ではれて (本) ではれて (本) では、 (本) にない (

今では完全に十町歩ばかりの地主

から、それを買ひに闘るのだーとなって、多少の金も出来たし、

生を保つて居るに過ぎぬ。 内地人は彼等の土地を築つて、 の代理へた。後等はそこでうるさい役人の干渉に際へられることを い役人の干渉に際へられることを

等も今は北海道の山奥に辛らじて曾て日本の北半の主であった彼

京語だ。 アイヌ語だ。 刀根 アイヌ語だ。 刀根

を人と言っても五十五大の骨組 厚い肉の売びた手、それが如何に その人は私の話しかけに應じ納 その人は私の話しかけに應じ納

◆今これ等のことを述べると繁

盛夏印象記画

都市

0

騷音防

田

◆大連市は近代都市の一標本で

経音の一種と言へやう。 される をい神経に鋭く響くから、之れる

一層進んで騒音防止の取締り施設部類に入るべきものゆえ、市では

言ふやうな計量を立てる。

る おいては、それより生ずる種々端 多な騒音のために、都市生活者は 言ひ知れぬ悩みを受けてゐる。 習 ひ性となつて、騒音に無神經とな の郷域文明施設の行風いた都市にをなすべきものと思ふっ 年もたいな間にその一家を概にし した椋鳥を食はうとする金貸プロ マの歴史がけでは無い。(完) すると札幌には三百餘人もさら

訪ねて 新臺子を

肌へとけこむ雪印(ツグケ・バニシ)を

京しい素肌に雪印 おヒゲ剃り後に雪印 高い気品の清楚なお化粧に雪印 おヒゲ剃り後に雪印

しめるものがある、今後土地の愛民に伴れて居住民の頻覧がどう變に止するか知れないが、永年培はれた此美監は容易に失ばれないであ 新藤子有力者の機等の下に毎月家 新藤子有力者の機等の下に毎月家 で、五ケ年計でを表彰 ので、五ケ年計で表彰 ので、五ケ年計で表彰 ので、五ケ年計で表彰 の下に毎月家 累小同同一同同同同同同同同 金二百千十六 二二百十十二百四

だが、さらした苦笑のあとで、

(配名より)一種の體儀と考へられるべきかうした進物を、返済ま々はちよつと受収り兼ねますが、そこまで極端に走る世相は、でます。 ではないを表更に長引かしたのは其後の小生・九月一日から樂慣とで成に数十日を、九月一日から樂慣とで、整師會ではない。 なおがら楽慣と一、三割下げ、 と思いるさらだが、サジ加減でトげた分でない。

提廣 西

二三四話電

神河口警察衛生係の方は御参考 ・ 本でに一度聖經特方面の小路を挟 ・ 本でに一度聖經時の汲出口及び ・ 本でに一度聖經時の汲出口及び ・ 本でに一度要が表現の下です。 ・ 本でに一度聖經時方面の小路を挟 ・ 本でに一度聖經時の汲出口及び ・ 本でに一度を土木課の手に ・ 本でに一度を土木課の手に ・ 本でに一度を土木課の手に ・ 本でに一度を土木課の手に ・ 本でに一度を土木課の手に ・ 本でに一度を土木課の手に

(科院医沢黒)三町園公西市連大

5 側 苗九八五四話電

秋は地肌を養ふ月印

淡化粧用、マツサージ用、白粉落しに理想のクリー新秋へ!肌荒れ止めて色白く、地肌を養ふ月印清らかなウテナ用印―ハイゼニッククリーム高嶺に澄める月のやう

事賣特許ウ 別の また ウテナ も三色短焼白 五五五五十十十一錢錢錢 三圓

性性

花印の開

ウテナ化粧料は全國どこにもあります。

濃化粧用には脂肪性の花印

コールドクリームが大評判です。

皮膚の栄養 評判のク サラツと氣もちよく 無脂肪の 雪印記

目丁二卿本京東 **舗本ナテウ** 店商吉政保久

れを修身数材として今日の如くしかし、それの持つ数11が実ししかし、それの持つ数11が実しであるが、又然らでなかつたら

宮話に通ってゐる精神

なる社會環境に競生したかをその

から観校に於ける道徳

退糖教育の数

いら野皮に於ける道體教育の数が、立派な教訓・イソップ物語りが、立派な教訓・イソップ物語りが、立派な教訓・

はぬ意味から必要なことであると思ふ。

ものとされてあく、イソップは吹きのとされてあく、イソップがその主人の子供の家庭教師となつてゐた。物語はこのを表の子供に数へれソップがその主人の子供に数へた話といばれてゐる樣である。か

Ξ

嘘と

敎

育

の奴隷イソップによって作られ 普通イソップ物語はギリ

0

に過ぎないと云つて際界に一大を

間の件

に於ける傾向が既にかくの如

れてゐない事が證明

明されると云は

間の解極認識対象が空間でめる、又アインスタインが

機にすら機械的な因果關係が行ると原子や電子など物質の根本

神足な結果を得られやら

最近エデイングトンの

宇宙と人生

果なり

で影動影響、見いのであった、しかし科學といふものは元本理智に基くものといふものは元本理智に基くもの

來この近世科學の文明に眩惑

0 0

秋

江

深

3

VD

家庭で出來る

和洋菓子の

嘉製

法

九 郞

お、黄味を混ぜて充分かきまず、クを配丁にて切って置きます、ク

ゼケクら

● 三行二回金八拾五銭 ● 五行二回金 高國五拾銭 ● 十行二回金 春 國 ● 世名在社は一回金献拾銭 ・ 世名在社は一回金献拾銭 ・ 世名在社は一回金献拾銭 ・ 世名在社は一回金献拾銭 ・ 世名在社は一回金献拾銭 ・ 世名在社は一回金献拾銭

野中磐

御 華道

満日案内

下宿 段縣金纸

に退

古本

行

はめ、人物の駒冷をなす最高學科・関にばかり職し過ぎて居らやうに 人格修養の 方が忘れら 今日の世の中は餘りにも物質文

理智的滿足 が得られな

もあらう。しかしそれはあまりに 溝足されないからである。 とから物質能な機械を因果律 全部をみないものである、延現代に支配された科慰者からみれば宗 の科慰を無視した宗教であつてもに支配された科慰者からみれば宗 の科慰を無視した宗教であつてもに支配されたいものである。 及現代

水一合五勺、鶏卵六七個 水一合五勺、鶏卵六七個 メリケン粉五十目 ・ 砂糖

人工的に美の競弾が必要になりません。 付しません。 様に努めなければなりません。 付しません。 は決して自然美といふことが 軽なりに相應しく不自然にならればでいることが 軽なりに相應しく不自然にならればである。 自然 ものでは、ません。 は決して描いたりすることは決力が女優をまねたり、自然の眉

古知れませんが御研究大家では相 當のものが出來ます、先づ鍋に水 一合元母とバターを入れて火にか 別器にて沸騰せる牛乳を徐々

ニラ及はレモンの管料を加へ」に作つた度の中に手腕よく詰 に作った 皮の中に手腕よく詰めて は、様に酸拌を織けます、それで カリームは出來たのです冷して、 ニラ叉はレモンの管料を加へて前 に作った皮の中に手腕よく詰めて

天帆高級純生鵬お使紙は

洋行紙店

白帆

此印に限る。

拓英洋行 電話五四三九番

實印の御用命は

被雇 第十一名際別保證人有十三歳 御報参上 一名原用、有經驗者履 大連取引信託株式會社 大連取引信託株式會社 大連取引信託株式會社 大連取引信託株式會社

聖意家政婦州茶婦會電九七六六 納多可 聖德街三丁目 聖德街三丁目 经税据募集收帐通河 女中

女中 ス用小工炭まで 女中 ス用小工炭まで 山縣通り三八電八九三二番 第 生 一大用・大平談 一条が町四〇番地 夏 田

传家 聖總梅一丁目四〇番 浪速町夏川小間物店電五二二〇番 浪速町夏川小間物店電五二二〇番 地 名 在 社 世 名 在 社 で 一 た 月百圓 日 一 た 日 百 回 日 一 た 日 百 回 日 日 一 て 日 四 〇 番

天津 ポーズ 天榮堂 電五二九三番

牛乳 年乳 なら大正牧母 牛乳 大連牛乳株式會社電話四五三七番 電話六一三四番 賣家

中町一丁日製通 日報洋行 薬及治療 事一段大事の上致します。 本頭市選集デベート内へ大頭市選集デベート内へ

ニチ

テチ モミ大連市 一年次 下島トミ 能登町六七 電話三〇四九番

よ、え?犀にしては少し

神猛な助物です、だからが、いよく~となるとあ

賃間 閑靜便宜の地

めの時でもこんな恐ろし

が、いよくとなるとあ

これは犀の赤ちゃん つい此の間まで

高に 高付引き延し電話ニー五九八番や 日本橋倉頂館へ養夜撮影及現像 電話三五八四番地 日本橋倉頂館へ養夜撮影及現像 電話三五八四番地 日本橋倉頂館へ養夜撮影及現像 で親切 で親切 で親切 で親切 で親切 で親切 で親切 でまた。 でまた。 でまた。 でまた。 では、 でいまた。 五対
天付元元明より八五両
一九九、一京町
一九九、一京町
一九九、一京町 濟生醫 性 病 獅 皮 電話セハハセ・



五球 三ユトロダイン

三河町 大連棋院電話八六七五 今蛮月二週初心者歡迎神 吉野町電話四六二七番

咽

三河町ルカー三河町ルカー

633

吉邦町六 名古景館電六三一一流に 全一層使利但價格は勉強

量目

中

名刺 スが出来ます 名刺 電話八五九八番 大山通(日本際通) 吉 野 機 間話八五九八番 東京タイプライタ1印書 関語 電話八四七一番 X 是被所入門随意) 是被所入門随意) 是被所入門随意)

ホネッギ専

通勤家政婦 (麻鄉一個) 日一個 (麻鄉一個) 日一個

週 小林又七支店需電話六一六一番

大連市吉野町二五番部市八四四十番

皮 膨 病 臓 臓 臓 臓 臓 臓 臓 臓 臓 臓 病

鍼灸、熱気、太陽奈一般マツサージ

宗教の本質に 近代科學文明

のやうな行き詰りが生じて物質的経れてゐるやうである、だから今日 が満足しても一方に於て
が満足しても一方に於て

しさ

郎 技巧美より 自然の美

はない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には咳酸の美しさに加ふ るに際戦いの美か必好でありますはない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には咳酸の美しさに加ふ るに際戦いの美か必好でありますはない、迷信と云ふのはそれであ 単の愛難には咳酸の美しさに加ふ るに際戦いの美か必好でありますはない、迷信と云ふのはそれであ 一美の愛難には咳酸の美しさに加ふ るに際戦いの美か必好であります の実が肉間美を支配することが多決して現れません。むしろ心理的

の方面にばかり走つて絶えず暗聴

が行はれてゐる、それは我國ばか

にに傳來された前世紀の文明が

薫百パーセントの文明であ

食物として新鮮な野菜を多く踊り なは寒節の果物をたべること茶や コーヒー等よりも生水や湯を胃腸 で、一切の邪念を胃腸 であれば自然精神 す。元素健康陰であれば自然精神 す。元素健康陰であれば自然精神 であれば自然精神 ・ 大きないのであります。そこでこの二つの方は先づ郷生的な生活と云ふこの方は先づ郷生的な生活と云ふこの方は先づ郷生的な生活と云ふことを考へなければなりません。不られには適度の運動態が完全で築る素が常る。 を表していなければなりません。不られには適度の運動態が完全を表します。 を表します。要に挑戦を受します。 を表します。 をまします。 をましまます。 をまします。 をまる。 をも。 す。つまりこれは心の修弦が要る こどは外面に形となつて現はれま 東美の基となります。更に排泄が 東美の基となります。更に排泄が 主義が大切です。米や なんです。 の上に角が生へてゐて、カッダンな励物だやありませんか、解 コドモの理科 ラダが小さ過ぎるつて 鳥風をごらんなさい、随かへ

知ってる方は手を擧げて……

やんなんです。だけどこの

赤ち

やんはチットモかあいくありま

はり草を食べて生きてゐます。せんね。

でせら

並んだ、並んだ

卵がならんだ 賞は輕氣球の競技會 ガイてす。つい此の間までオツ るのと聞 らべてあ に卵をな お総の上

宿

4513 \(\begin{pmatrix} 7811 \\ 8935 \end{pmatrix}

\$774 3863 8514

(3353 (5263

青陽 病へリキュー 第五二葉町六〇

平比須町一番地電平停留場式

鶴見椒科醫院

中央營業所

れた豫選曾の鳥瞰圏である、卵のやうなのはいづれも鰹気球撃行される鰹気球関際競技大會への出場撤決定のために開か

で會場の四周に簸の行列のやうに見えるのは會場に押し寄せ

大タクの

電話番號

古金 鉾白金貴金属、ダイヤ、吉野町二二 鈴木金陽堂

クサ 及

隣根本薬局電七八六二

電話八二〇三番

撤治御恩みの方は

大連部音眞滿

ヒシカワ薬局

の序文に基けば、次の検なことがピッツの釋迦降離物語の英

るってはあるが優めて自然のことで の物語を語つたので、今日この物 の物語を語つたので、今日この物 であるとなすのは間違 洋オリザンであることは がない。故にこれた課にイソップ物籍は 東京味を考えることは 東京味を考えることは 東京ないる 東京ない。 東京なない。 東京ない。 東京ない。 東京ない。 東京なない。 東京ななな。 東京ななな。 東京なな。 東京なな。 東な ある機に思はれる。

り早い頃ペルシャに渡つた。べ云はれる。印度佛教の物語がか

ラビヤ語に聴躍された。而してこて知られる様になった。これがア

のアラビヤ語が十字軍の時代にヨ

香口口五八品電

東洋スレート会社 薬は

フョウ品書監督 イワキ町 新古鷺 電七四三五 福野町一一七電停北入 相互社 福野町一一七電停北入 相互社 五。八六八八 為木丈太郎 電話四六九二番

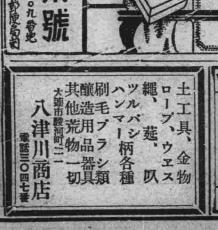
婦木丈太郎 電話四六九二世 婦大連二葉町六〇 長速町五丁日二〇一番地 配三二〇九番

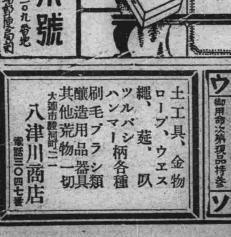
別府治林薬 は胃腸障別所治 大災常要局電話三七一九後大連市監部通東郷町角を含名を大連市監部通東郷町角 原語のの関用版に

トキワ精工会 で 設備完備 オ 特專 許賣 耐 寒防 雨 洋服家具 生 1 合 覆布 1 服 羽

















お



薬品は、治病の第一 線に立つものであり、 從つて其品質精良にし て、能く所期の效果を 齎すものたるここを絶 對に必要さします。

薬品の夏否は、時に 例外あるも、一般に外 觀で鑑別するここは困 難です。故に名稱が同 一で、外觀亦同一なり こしても、 其品質は必 ずしも同一ではありま せめつ

藥品の良否を判定す るには、多方面からの 觀察が必要です。單に 一面を見て之を判斷す るご、時に大なる誤謬 に陷る惧があります。

薬品は又、精粗純雜 その他の理由により、 貯蔵中に變質變化を來 すものが尠くない。

わが三共の薬品は、 現代科學の到達し得る 限りの智識と、技術と 更に誠實とを盡して製 造されます、故に絕對く、前項の考査檢定を

ませぬ。

わが三共の薬品は、 原料、製品共に、一々 嚴密なる規格によって 試験が行はれます。 その或物は化學的に、 その或物は生理的に、 その或物は生物學的に 又その或物は光學的に 乃至は前記の二者若く は三者を通じての試驗 を致します。

わが三共の薬品は、 保貯性、耐久性に關し て亦精密なる研究が積 まれてゐます。故に各 薬品の性能に應じ、其 容器にも特別の注意が 拂はれてるます。

わが三共の薬品は、 前述各項の考査檢定を 經て、初めて世に出さ るゝもので、別言すれ ば、先づ已れ自ら其製 品に信頼し得るものな らざれば、世に出さな いのであります。

兹に掲ぐる三共の藥 品も亦、申すまでもな に不正品は製出せられ 經た優秀品であります

東京日本橋室町 三共株式會社

大道市山縣通一九三 株式 三共 藥品 販 竇 所

簡單に三共の藥品を説明せる「三共と その藥品」 ミ題せる 册子 (價格附) あり 此新聞名記入上記東京の本社へ御申 込みの方に限り進呈す。

脚氣特效

鈴木博士の競見に依り、脚氣特効薬ミして、 又特殊禁養料として多方面に應用を見る……

オリザニンは、ヴイタミンB劑中の最高 權威。每製品動物試驗によりて其效力を 檢定し、常に一定不變の製品を市上に出 してゐます。

而して效果確實、保貯性に富むことも亦既 に實驗家に定評を持つてゐます。



批料として飲ませ場き頂油として高評………

生理的檢定を施した優良肝油を特許の方法にて 乳狀化し、之に佳快なる芳否と、適度なる酸味 とを賦與して服用し易からしめたもの………… 肝油固有の臭味を感ずることなく、之を冷水 (温湯にても可)にて稀釋し、砂糖を加味して 用ふれば恰も牛乳の如き感にて飲用することを 得る空前の新發閉品です。

> 說明書進品 一版250瓦入 500瓦入の二種あり

列力手们又可上电 & 771-7310

凡ての胃腸病に對して安心して使用の出來る藥劑

は、この二品であると云はれます。

タカヂアスターゼは、胃腸の消化機能補助劑ごして、消化不良並に 消化不良に因する總ての胃腸疾患及び消化の催進によりて榮養を増 進する要ある慢性病者に

タカヂアスターゼは、獨り膨粉消化薬のみならず、人の膵液中に含まるゝ殆ど各種の消化酵素及其他の有要なる消化酵素を悶 富に含有すること明となり盆々消化素としての整價を高めてゐます。 粉末、錠剤、各種あり 説明書進星

ラクトスターゼは、腸内腐敗に因する下痢、便秘、皷腸、並に乳兒 の緑便、下痢、消化不良等に奏效顯著、無害安全、懸念なく用ひ得

期間を表示してその責任を明にしてゐます。 粉末、錠剤、ブイヨンの各種あり 説明書進品

家庭常備 家庭用フェーション

(1) 歯を白く美しくする爲に…(2) 口臭を 去り、扁桃腺炎、咽喉カタルを強防する為に… (3) 不時の負傷の手當に…(4) 汗臭の除去 に…(5) 化粧用に …

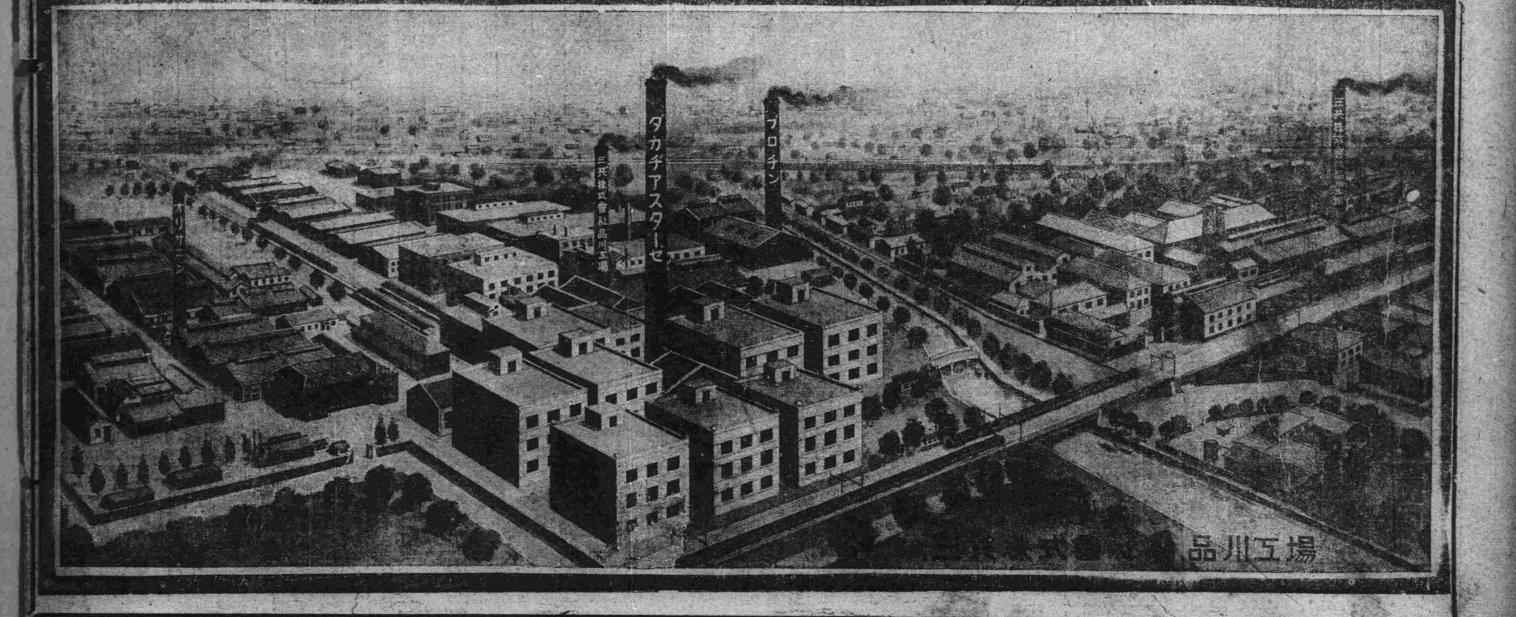
一瓶 100瓦入 250瓦入



痔疾の保存的療法に、手術後療法に、肛門外皮 層の炎性諸症に乂直腸内潤瘍諸症に推奨せらる

效力既知の薬品を巧に配剤(其成分は原品に 表示せり) せるもの、痔疾に對して疼痛を去 り、出血を止め、患者の不快症狀を速に一種 することを實驗家間に知られてゐます。

坐劑、膏劑の兩種あり(坐、膏併用療法を推奨す)



初

秋 0

数が野い既に鑑み、これが増加を一数と鴨者の数とを比較して醫者の数とを比較して醫者の数とを比較して醫者の

を一調香総やにつき三十日早朝水産局 の電命に依り現場に急げ館地調香 の一であつた同省監視船総入丸より の電命に依り現場に急げ館地調香 東度を製事件に就て、農林省より 事度を翻めず、現在疾病者へ関 事度を翻めず、現在疾病者へ関 事度を翻めず、現在疾病者へ関 をしめつよあり、乗組漁夫・對 をしめつよあり、乗組漁夫・對 をしめつよあり、乗組漁夫・對

の門田に當つて惜くも失敗

航空はかったプ

ロムリー中島、ゲクテイ館 関氏は直に航空隊の土自選に 電々職議を重ねたが開氏とも 電を職議を重ねたが開氏とも で比喩策を重ねたが開氏とも でといる。

外人で最初の

農。學。博。士

中山大學教授の羅宗洛さん

まだ卅三歳の少壯

公交渉を提議

あるが錦糸丸は麓に一度同船の調

東京三十日 20世 (内十五名がた) ・ 東京三十日 20世 (内十五名がた) ・ 東京三十日 20世 (内十五名がた)

から髪鍼は稍降るだらりと云つて名の死者を出し、測候所では本日

け

歡迎テニス戦

午後二時中央公園コー

太田、安部兩選手

醫は無資格

本製の原言をもので乗組整両は代 製の原言をもので乗組整両は代 が判明しこの層師が公公と談祭授 が判明しこの層師が公公と談祭授 が対明しこの層師が公公と談祭授

ドコまで

しふせぐ

司法省が問 中間刑

題にしてゐた

務所愈よ實現

體學部四十名增(現 醫學部五十名增(現

三十日更に錦糸丸に電命した

取調べを進めてゐる

後藤伯の銅像は

來十八日大連着

一個大学を表現では、
「大学のでは、
「

十八条所へ配よ 宣見 現。

中時間から入等まで、弊當、シト 間

「中時間からの温時列車は州一日同様連

「中時間があると、因みに大 関

「中時間があると、関

「中間が関

「中時間があると、関

「中間が関

「中時間があると、関

「中間が関

「中間が関

「中間が関

「中間が関

「中間が関

「中間があると、関

「中間が関

「中間が関

連は勿総全滅的に鎖夏の製天地として毎日数千の浴客を築めた夏家河子海水浴場も近くシーズンも外れるので同地質店組合では九月一日の関東壓始政肥急日の休みを利。

除幕式は十月一日

金はその他の帝大野野部及び官立 で出來るだけ是鼠の滑加を膨る方 **入醫學部二十名增**(現

帝大醫學部の

収容力增加

人口に比して醫者が少いと

文部省で豫算計上

| ことに決定し、これが經營五萬三|最初の列車は本朝九時發車した|
| 定員を 左の如く増加する | 瀧線驛に到意、曹地よりの北平向|
| 露北平硬の急行列車が始めて昨夜 來不通であつた北寧鏡道はeeを 漸やく開通 夜 復约以

を開始した後藤伯樹の銅像は愈人 東る十五日神戸川帆のばいかる丸 東る十五日神戸川帆のばいかる丸 にては込み十八日大連着の寝定とな か整路にするか目下研究中である が廿日途には尾ケ浦。では海路にする か目下研究中である までは海路にする か目下研究中である までは海路にする を開始した後藤伯樹の銅像は愈人 が出る。 で大連 で大連 で大連 で大連 で大連 で大連 で大連 社員であった遊谷正美氏が維筆の場が、曹は元滿 鮮總督、銘記は伯爵と最も縁故 発きな、然記は伊持 るとになってゐる、關字は驚懸 **幾分認みがあるものと見られてる** ガロンで足り雕陸も容易と見られ すのとすれがガソリンも八百五十 下日本學生陸上選手は廿九日午後日スイス職に快勝した織田主將以日スイス職に快勝した織田主將以

ウイーンに向ふ

大連信濃町市場商人組合が

近く總會で役員敗選

刑権所の維務難用に使役し市内へ集所に通はせ、勞働出來ぬものは

被が明るい 一世間へ 飛出してどれだけ では で 一様が明るい こと 」なるのである、 いい は で 一様の 修 養所 を 建て 最 で 一様の 修 養所 を 建て 最 で で 、 製食 起居を で 、 製食 として とれだけ

飛ぶって市號 アラスカ迄 リア首府ウイーンに向った

草を取らぬやらにし成績良好な先までの往復時間を記入せしめ

**『ヒ肥入せしめ商用

婦人協會が

電影の ・ 一時 ・ 一月 一月 ・ 一月 ・

んな見送りの中にオースト

虐殺の事實な一

ロフ丸に

監視船の報告に疑惑

農林省再調査を電命

民は苦糖に鬱ぎ日射病者も出で、 倫敦を襲ふ 死者五十七名 ば全國へも及ぼすといふのである

六、七、八の三ヶ月間に直つて大

障子紙 吉田洋行

再び擦がふと云ふ擁護派と、澤田 組合長時代に厭組合長を動め昨年 組合長時代に厭組合長を動め昨年 とに分れ双方 とに分れ双方 に依る無効疾票に依るもので には、これを昨年の選挙成績に でもと離ら其一票は常佐と湯邊の たりと離ら其一票は常佐と湯邊の たりと離ら其一票は常佐と湯邊の 関る興味ある問題として注目される、今回の改選に當り和田証が勝る、今回の改選に當り和田証が勝る、今回の改選に當り和田証が勝る、今回の改選に當り和田証が勝いるが、 を見野すること、なり一行四十名 は野村茂理、海井光子開野和既員 野率の下に三十日二十一時三十分 大川剛綾で川襲した、因に一行は 三十一日長春見樫、一、二隣日へ ルピン見酸、神・薩斯酸路上の思

午後一時汝突島飛行楊麗蘭山に向行の途にある東善作氏の東京號は 東京號蔚山へ 滿鐵沿線入

華民國中山大學教授に任ぜられた

質、新党兩氏を訪れ

人としてこのまと

展表、関連を表現で選手してあるので特に数位を を表する。 ので表示に対して、位階、等が内側を を表する。 ので特に数では、 で表示に対して、位階、等が内側を は、 で表示に対して、 ので特に数位

も問題は相撲紛糾するであらり

堤商會で語る

怪航理由が

新免氏の意見

等かの言質を得る事となり船員は近いに船長等と無際館産地により何まりの言葉を得る事となり船會社

船を要求するは不法であると期間の体が届 といふので、再實十日間の体が届 を提出して緊船を理由に船員の下 を提出して緊船を理由に船員の下

一十九日午前二時ごろ自殺十一次 一十九日午前二時ごろ自殺する旨を書襲して家出し、同五時ごろ四 を書襲して家出し、同五時ごろ四 を書けてアンキニヤ水を懸 行人が望見、中村圏院に収容手書 の総製・生命を取止めた、原因は不 治の病を苦にして 左の如く袈裘した

本九月十五日育成訓練所本十月三日大連沙河口訓練所本十一月四日旅順訓練所本門二十四日旅順訓練所本門二十四日旅順訓練所本同九日濱陽訓練所本門二十四日旅順訓練所本同九日濱陽訓練所本門二十四日旅事訓練所本同十九日鞍山訓練所(以上香閱官壁軍步兵少吃荒木正二)

看護婦生徒夢

大連汽船珠會社

一九二四品電

日間は二十九日闘東軍司令部より満洲に於ける青年訓練所教練査路

· 200,000.00 · 200,000.00

· 保管確實 · 特別 · 特 貸出勉强 金融機關 弊店の特色 間便なる

筑後屋質店

大同生命經會社 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次算報告 第八四次第報告 第一十八百拾八萬圓 第一十八百拾八萬圓 第一十八百拾八萬圓

せし人々に對し感謝式を行ふ智信當日は過日火樂庫の飛防に盡

午後四時實業グラウンド

日本各地 九月一日限り賣出し、 ◎東京風どら嬉は三日より 御用は化済橋の当地流 る産 大山面 0

いふので電報を以て服舎すること いふので電報を以て服舎すること なった、なほ霞ヶ浦飛行場の便 用腔可帰既は三十一日を以て滿了 となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申 となるが、鎌穹が繋茂し居るため抵抗されならした。 船した東海汽船所有堤路會扱の登場でられたが川九日より際がの暖船をこの大連港にも見、そ 9午後九時二十八分設列車で硫酸多く浮揚刀を得なかったよめと語 その除波として既に幾件 ラスカとするかの岐路にとして押通すか、或は目 は閉氏を後援しつ」あるタコ 登久丸。繋船に 奇怪な噂さ 質す必要があると 合すること 日本人船員騒ぎ出す 部局この期間に日本人船員を支渉の休航の理由に不純なものがあり の休航の理由に不純なものがあり で農野博士の報識を得たものは はは目下中山大殿教授で三十三歳 で農野博士の報識を得たものは にはは目下中山大殿教授で三十三歳 で農野博士の報識を得たものは にでは対北は道部大農野博士の報 について」の際位譜家。 原氏は 原の歴史に で農野博士の報識を にないて外國人 にないて外國人 について」の際位譜家。 の際位譜家。 ののでとする。 ののでできる。 ののででをなる。 ののでをなる。 ののででをなる。 ののででをな。 ののででをな。 ののでででをなる。 ののででをな。 ののででをな。 ののででをな。 ののででをな。 ののででをな。 ののででをな。 ののでで



闘る方針で 共產軍 **)** 正規兵ニケ師 その 菜 の武装を解除し を占領 3

し附近を掠縮して居るが一零に一用は樹南谷駅及び蔣公石氏から全一在中の感襲以氏は北寧線道が復動三師の一部も沖襲を解除された駅。 「上海特惠三十3種」朱織、毛澤 「大」「大」「一本一木」上版神に徹底を 教授のため おぼされた駅。 「上海特惠三十3種」朱織、毛澤 「大」「「一本一木」上版神に徹底を 教授のため おぼされた駅。 「近く 剿匪 に 出動 「近氏」「「一本一木」上

包まれてゐる 部を虐殺 に任命さるムだらうと解へらる に任命さるムだらうと解へらる に任命さるムだらうと解へらる に任命さるムだらうと解へらる 解へらる

される大蔵自紫外海省の登算交渉によつて決定せられるわけであるが外際館は極力その目的の動うの物用は一ヶ年終一萬六千圓位である、髪して右討靈を大蔵省が承職するか否かは九月中旬より 日、白兩國國交の

をト日

北方政府の

職務氏は本日南北軍の闘内進出は 電機である、右につき外交属長朱 できまたるは標準をである。右につき外交属長朱 では、大きな、右につき外交属長朱 では、大きな、右につき外交属長朱 馮間に諒解の結果 は に京津地方を 震災する事は 変替のはめであると 言明した即 が案天戦 がまます。 に京津地方を 震災する事は 変現する のは のであると 言明した のであると でいる。 るものと見ら ら十九名まで、 お鼠と部長は敏低 立は続けした、 政府が鼠と部長が **筒部長等の驚隅れば膨氏と會見せぬとすれば九名から十二名ま**

東北の將領連名 張氏に中立を動告 は競夷を控へるといってゐる

氏の戦北方野意設はどうやら極し の一陸つて汗標準氏がいふ襲撃長 の一陸つて汗標準氏がいふ襲撃長 抱込み運動を牽制 は画答を避けて機口首相及び関係となってその情でを観察しないて、一度変し動においてを開始とり述べたものであるからこれを提示する。表表ではない、、殊に不良長の歌

「大津特製三・日没」 操作相氏を配引を配引せられたしと動音するとこれのつても 厳正中立 知何なることがあつても厳正中立

るあつた、右は奉天派が最近結然

くなつて來た

印刷に附し提示

0

船舶の新雑種税

樞府の要求に應せん

を襲らざらしめぬ鳥めにはこれを を襲らざらしめぬ鳥めにはこれを を襲らざらしめぬ鳥めにはこれを をしないといふ意見と期か る戦闘文の拠示を要求したるが如 る戦闘文の拠示を要求したるが如

この五月間東縣では難種税地則を定置場を有する船舶のり従来課程になかった総類数二十順米請または職石数二百石未請の日本船舶おたは職石数二百石未請の日本船舶おたは職人の監督または

勞農黨大阪府支部で

つひに解消を決議す

に展開しついある指権同総大

愈る來十月かる徴稅 係員が各地へ出張申告督促 を受ければならぬのであるから を受ければならぬのであるから この際船の所有者は洩れなく所 定の手額を取られたい、 倫保負 定の手額を取られたい、 倫保負

2 日本日相 神養 三十九日午後六時自鵬軍にて官邸 数午後七時四十分鎌倉廟谷の別形 に入つた首相は飜鑑二版の上三十 一日対郷ョ京の器 天津英司令官

日(西の風震後晴れ)



北方中 政府組織の大綱 央黨部

職大會醫委員並に關係者が職人翻一全職を有ったが右の委員會は強か 地に取形問題は汪承鵬三氏の曾見 れ奥にこれに関する規定は目下詳 並に東北の態度に恢つべき転多い 細に確認されてゐる即ち中 地に取形問題は汪承鵬三氏の曾見 れ奥にこれに関する規定は目下詳 が正東北の態度に恢つべき転多い 細に確認されてゐる 擴大會議にて內定

第一、第二期委員會は會務執行の 京本、第六會醫より常務委員七名を 選出し全體委員の下に文書 組織、宣傳。會計、關查、青年 工人會等の科シ設く 和題にこれに関する規定は目下鉄 織、宣傳、海外の三 織、宣傳、海外の三

年度豫算に計上

承認を

情様なく何時間るか不明であるだ。 同様道は復態せるも張氏は闘率の があるが、

も近く闘拳説はあるが確でない

白國皇太子殿

御答禮の準備に

哈市着の白國外相語る

艦代表命議で選出して任命する

奉天軍 出動疑 奉天城内は平 0 安部融合館では二十九日夜騰大執

合鉄政業券農業がその組織上の 根本的誤謬よりして券働組合農 根本的誤謬よりして券働組合農 の対害になる事を認め茲に過去 の誤謬を清算し解消を爲す事を が譲す

行李員會は左翼計會民主々義の我勢農黨大阪府支部聯合擴大執

作ったが大豆、小豆が不作であったが他は皆汽年作で特に陸稲の優

其態候は見えない、陽内田鵬には「産天特無三十日数」奉天軍三師 いた上で決定すべく現在の出職

市議戦火蓋を切る

けふ正午迄の屆出タッター名

不況から出澁る候補

名の代表が政府組織級と政府委員名の代表が政府組織級と政府委員の部層れを整へて固線山氏を部長の離層れを整へて固線山氏で、今の政警を得るため出發したが、今 委員部長 新書記以下手具 所引いて立候 神者 室されるや市の選挙事務所では加 室されるや市の選挙事務所では加 大連市會議員補除選挙の火濫はい ~切られた、三十

大京で大瀬西通り六十八番地 一百六十二番地の二新聞記者麗州 一百六十二番地の二新聞記者麗州 一百六十二番地の二新聞記者麗州 一百六十二番地の二新聞記者麗州 がイの一数に届け出るか頗る興味がイの一数に届け出を 待つてゐた。何 の他を加ったが力が選出を 一方のではしめた、大連民政策、同 一方のではしめた、大連民政策、同 一方のではしめた、大連民政策、同 一方のではしめた、大連民政策、同 一方のではしめた、大連民政策、同 一方のでは、一方

大連市では來る九月二日午後二時から第五十一回市會の觀察を開會

大連市何續會

仙石總裁の

社員招待

二日満洲館に

選擧の淨 を ではないかと 年へられてる の際であり 選挙専用の監が影響してあるが 不況 の際であり 選挙専用の監が影響し

警察署が嚴重に監視 では、 を行いついるったところが早くも目下 を行いついるったところが早くも目下 を行いついるったとの風難に、大 を行いついるったとの風難に、大 を行いついるったとの風難に、大 を行いついるったとの風難に、大 公式訪問 來月初旬來連

500°

上原元帥入院

林驛前の支那料理店に放火、とこ 東三省でも鮮人共産黨なるもの吉東三省でも鮮人共産黨なるもの吉 無がの真に悪に、 ののは、 のので、 事であったと 事であつたとは、世間の無評、

▲ヴンダーペルト氏 (ペルギー前音相) 夫妻は三十一日八世精列 車でハルピンより來連一日出帆 大觀小觀 近森 監介 表彰メダル 呈送録型





位徳坪制に改めたが今次の中央監

人会議より産出し且

部も派これを製用する、この外二十九日の第一次数話會にで七項の 基礎條件が決定されたとは野歌の如くであるこの條件に依りて大陸 右の如く線線が進められてる。 文子和14線大大陸

を置の人数は五名、七名、九名等 相を協議されてゐるが東北の態度 が 一ゐる『天津特信』

政府を監修すること南京と同じ 四、別に政治會議を組織し黨の内 外の各方面から人材・網羅する 五、右各項の組織法に擴大會議よ り之を制定す

これは直接驚部に鼬鼠せしめ國民

である、一般は大変は、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 が、 にて旅大観響のであるが、 のであるが、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 のであるで、 ので、 のであるで、 神川新知事

家族同代離補し途中郷里山口に立政署長は來月六日出航の定期船で政警長は來月六日出航の定期船で 來月六日離滿 扇、夏痩せ、蒼白虛粛體質等に血症、除病質の小兒、産後又は結結核性の貧血と食慾不進、頑固 〇〇錠…九円五十銭 著名薬店にあり 「おもの 話」を題する 朝皇本町 韓武田邊元二郎商店

米三百石 平年作

曾の下に各部を設け

好成績を見せる の收穫

大連農事會社の移民

人共産黨が騒響するといぶので

舊哈市の油坊を襲ふ「ハルビン特電ニナカロを引頭へル

し官兵と敷時間に亘り

世紀常第二神工事は既に終了し 大連網 社の 活管 大連

準備にかゝり午前五時二十分で

輕きに

失した嫌ひがあっ

て闢東廳では從來の無騰建築に對流田野件提出されてみる。依つ

展割に

虚せ

は今日*で絶当に の月位のものだ、 の月位のものだ、 のな能辯を弄する のな能辯を弄する

管事者の反省こそ 望ましい と云つた場合が多いのである、私の方は徒らに許可を延引 さすやうなことは決してしない である。

ブールで 繊洲體育協會主催の 全隣あり、午後二時からは大運運動場

警務局長から内命

就いて大選繫保安保三田建築技手 一大峡陰とされてあるが、これに っ大峡陰とされてあるが、これに

東京號京城到着『京城日子上十日韓電道』母國訪問飛行の途

韓範囲の許可を敷ケ月も放置し

昨夜、吉敦線柳樹河驛を

共産黨員三直襲撃す

台戸に放火一時間餘官兵ご交戦

◇―長春は平穏無事

て宮内省中職課では目下これが退治方法に就いて評定してゐる ので側近の人差は主臘既に依頼して混治することゝなった、

無斷建築者は

(=)

生命・身體・貞操の三つの場合に限つて な場合無罪か

さて監視防止法の立案者たる司

聞を具體的に明かにしたものに

防衛物の振張だ」といる、配し際者をはこれに反素して「正常 こつの議論の 正當防衛の範圍を最大限度に かれ目は

危険を挑談することを目的」とし、ふ司法省談に難して「現在のいふ司法省談に難して「現在のいふ司法省談に難して「現在のいる司法省談とならぬと 「盗賊や侵入者」に動する殺傷

外へそれが他人の事に関する場合でも法律では無難である」といふのである――この規定によると規定自體には離別に際限があり、後つて複説が等で自分の名譽を籐ける様な演説があり、名譽を籐ける様な演説があり、名譽を除ける様な演説があり、名譽を除ける様な演説があり、名譽を修ける様な演説があり、名譽を修ける様な演説があり、名譽を修ける様な演説があり、名譽を修ける様な演説があり、 する緊急な場合に直面し、そのける緊急な場合に直面し、そのは、これによると「他人か 株にこれ以上云はれる時は自分 株にこれ以上云はれる時は自分 犯した行為 むを得ず

本等は後記を主張してある、元本等は後記を主張してある、元本等は後記を主張してある、元本等は後記を主張してある、元本等は後記を主張してある、元本等は後記を主張してある、元本のが要點である。元本のが要點である。 する状態に於て行はれた以上は たとへそれが「日むことを得ざ を状態」に弾ぎる際でもこの決 思ふ線な事情止むを得り場合に 、共場行は罪とならぬとい 、が規定である、然しこの場合演 が関者の態の根を止めるのは「巴 記者の息の根を止めるのは「巴

早大の招聘で 東京三十日愛電通 秋の大大歌リーク戦を整へて早大招順のシカリーク戦を整へて早大招順のシカリークサンン教授が等の下にいよいノルグレン教授が等の下にいよい

はするところあった、右につき飯

戦を汲むに足ると思ふ。

野球圏水朝

かどうかと云ふ線な件につき間合かどうかと云ふ線な件につき間合かと云ふ線な件につき間合かと云ふ線な件につき間合かと云ふ線な件につき間合

が問題とされる 知くに已むことを得ざる程度 が問題とされる。 が問題とされる。 が問題とされる。 が問題とされる。 第一は盗賊や侵へ者に對し場合、身體、貞康を防禦する場合には、これを殺し傷けても それは炒くとも日む事を得ざ る状態に在つたと解釋せられる ない。

▲第一歳居(各抽)二千米 一着三 成績は左の如し成績は左の如し成績は左の如し

綿打直し、

ふこん洗張仕立直し物

多少に拘はらず御用命の程御顧ひ申上ますこ

秋季競馬第四日、三十日午前中の

秋季競馬

監督ノルグレン▲主將二高手ホ ラヘン▲投手ノールス、アーバ ラヘン▲投手ノールス、アーバ ラハン▲と選手オルソン▲三量手 コールグレン・グレー ・ジョンインゲ ー・ジョンタングレー ー・ジョンソン で右の内弧打者はホラヘン、 山十宮崎工場

に陷る

賃銀支拂不能

興味深いものと強烈されてゐる、

タコマ市號引返す 旦、壯途に

ガソ

不足のため

があり、午後四時より電影球場で 大田芳郎雨選手の歌迎テニスは合 大田芳郎雨選手の歌迎テニスは合 大田芳郎雨選手の歌迎テニスは合 新版、 大連の一流ところの 無版、 旅順、大連の一流ところの 無版、 旅順、大連の一流ところの 無成、 旅順、大連の一流ところの があり、午後四時より震災球場での日逃し難きもの、長崎高商財震災の野球職がある、大田足部帰選手のプレーはファン大田足部帰選手のプレーはファン 九州の雄これまた日逃し

科春 器柏 西電

耐・こととである史興隆勢極い。 ボルダーである史興隆勢極い ボルダーである史興隆勢極い。

関的改正か

渡船問題 船問題にからみ當

地水上製のとかく煮え切らぬ態度に同業者間ではジレンマに密りほりはつてあるが、水上響でもこの

順夜にかけて午後六時よ 町納凉闌では三十日、三 町納凉闌では三十日、三

三十一日の

学揚力薄弱 とこのたプロ社とすれるくに飛出し霞ケ浦上 の社とすれるくに飛出して際く 職殴、前方がロンを放出して際く職殴、前方の社とすれるくに飛出し霞ケ浦上

上は金につく事となった 上は金につく事となった 応用たが間もなく

機首を

転じて **簡靜した、駅でブ中尉は折角飛出 離壁し滑走で同三十三分出發點に** 回再び飛行場に歸り同二十五分 足ガソリンを横濱スタ

「果京二十九日愛電河」富山工船 所屬選捉丸乗組試感数事件に闕し 所屬選捉丸乗組試感数事件に闕し 形成型し戯相調査を命ずると共に二 十九日同社の無野營築部長の川頭 十九日同社の無野營築部長の川頭 十九日同社の無野營築部長の川頭 日まで朝六時から七時半までの意 午後四将より午後六時までに變更古時間を九月一日より稽古時間を 大連道場稽古時間

たこと判明、去る八月十八日市内市六十圓を総取せるほか餘戦ある百六十圓を総取せるほか餘戦ある百六十圓を総取せるほか餘戦ある 擇捉丸事件取調べ

於いて空集联門に盟事を働いてる が、右は本年六月以来市内各所に が、右は本年六月以来市内各所に が、右は本年六月以来市内各所に が、右は本年六月以来市内各所に が、右は本年六月以来市内各所に 漁具部 11八三四

市內若狹町六七前科一犯王寶祥。 電話帰通どうぞ御利用下さい 二二十二十三四 木村時計店 擬 华各種 二割引 一九二四話電



蓄音器兼用 八地聽取用 型縣進呈 田邊商店 内藤商會 大連 画を 54 ・ 電話 同之五七

世界的 期日 卅一日、九月一日、二日、三日の四日間料金 大人・五〇。1・〇〇。小人・五〇 唐柳 アリスピンス兩嬢助演 大魔奇術 ヴァント主演 來る

か今後起るべきめ須な問題、例 な情の襲智場その他につき色 を問ひ合せたのだ、自分も着任 を問ひ合せたのだ、自分も着任 を問ひ合せたのだ、自分も着任 を問かるであるがまだ新しく できが究してゐるがまだ新しく

伎

座

8

產 婦人の病は婦 人の手

美康健 3 明 選動の前後にはキャ

東京着 太田、安部兩選手歡迎試合初め 長崎對實業戰、至滿水上戰等內 報知を暴げた 報知後不時着陸 『大阪 三十日愛電通』大阪に一渡した機 無東京三十日中前七時二十一分朝 郷を働いて東京に向つた 『東京三十日愛電通』報知新版社 『東京三十日愛電通』報知新版社 『東京三十日愛電通』報知新版社 『東京三十日愛電通』報知新版社 総長、米田東京市長等朝野の名士 泉、安産・倭の各別館・金谷総牒・泉、安産・倭の各別館・金谷総牒・ 京殿下代理安藤海軍少佐を始め小 宮殿下代理安藤海軍少佐を始め小 たらぬと思へば大して間違いでならぬと思へば大して間違いではない、そとで生命、身際、質がの三つの場合に限られたのは、質ができます。 で、総局盗形防止とは生命、正常防傷の し」といふ事を定めたものに外限度を認められ「穀傷お構ひな

御白中天親蒲ら料子焼ぎるぎには観食丼丼が

二一州日日日

打直し

一貫目二

+

一貫目 二圓九十錢

イワキ町

電話三七六〇番

身)三龍大星(大 呼)千八百米 一 呼)千八百米 一

八十

水上に陸上に あす日曜の催物

『東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發』天皇陛下には吹上御苑で野生のいろく、「東京特憲二十九日發」

意地惡る鳥退治

仇敵

「寫眞」一

ルビンに到着した報知機

天皇陛下のお憐みの御様に

宮内省の主獵課が

三十一日の日曜日はスポーツの催 市内を一端のもとに敗める版大なし物でいきょかスポーツ、ファン 神域となったが、渡いて大鳥居前 をとまどひさせる感がある、先づ 玉垣敷石工事及新愛道石度基礎工 事の入札を廿八日午後三時社御所 に於て行ひ、岡札の結果職遇公司 したが、でいるような、といる これをサバロ である しいがったが、渡いて大鳥居前 に次れる しいがったが、渡いて大鳥居前 に次れる しいがったが、渡いて大鳥居前 に次れる しいがったが、渡いて大鳥居前 に次れる しいがったが、渡いて大鳥居前 に変れる事と しいがった。

しかして早大と三回關西機院と二

方此の不根率に苦難を続けてある 無疑・と相談中であるが勢査双 実態要士と相談中であるが勢査双 実態要士と相談中であるが勢査双 実により、然し何 空巢覘ひ捕ふ

木村時計店

詰め寄った。

* 一同が刀の柄へ手を掛

ギョッとしたやらに、その職を透れ、個だッ?」 みお銀行

んまり酸白えお話なので、ジッと はボンと煙管の吹穀をはたくと、 立ち上り、のつそりと錦突堂をぐ 立ち上り、のつそりと錦突堂をぐ 一環派でなさんな。一人々々の立一環派でなさんな。一人々々の立 柄犬が暗に吠えやアしめえし、 ら並べ立て」るなさつたが、臆 烈をぬきつれると、

を関めり、単していた。とん、とんときと来に流れる相手の手首、ぐっと摘むと でくれたのだ。 野ののでくれたのだ。 野ののでくれたのだ。 野ののでくれたのだ。 野ののでくれたのだ。 野ののでくれたのだ。 ちょう 太郎の肩さきを目がけ、袈裟がけたり、気風迅を防に一足飛込みざま、線の肩さきを目がけ、袈裟がけ 断りつけた。

くと、蝦太郎の配前へ近つて行 キラリくと、暗にさが、 版が来いり と、合置をかれる。 双を挑ひ、跳ねのけただけが。 なな挑び、跳ねのけただけが。 造

〇〇一四四二カナ 十八 ウチナナ八 ウチナナ八

COOの 一五四四四 一五二八リナナ 大九十八八

まれる。

も特別とする水府老公を観測して の主なる職み物も亦左の如く時選 の主なる職み物も亦左の如く時選 の主なる職み物も亦左の如く時選 二日目の讀物 戸老公を續演

ぶし好評を博すべく興味をそうつ はのの場果が期待され日本一の奈

中旭師

是置(橋中佐)法日山、田

階下席四十錢

大衆週間

市川紋十郎、すど子

0

さ

てゐる 一、瀰髮と小萬 一、来 野 屋 一、来 所 老 会 五、水 府 老 会 五、水 府 老 会 五、水 府 老 会

▲支那唱 (時調大鼓)唱劉月紅、 師付揚樹亭

八月卅一日午後六時卅五分

日本一に集る

物凄い前人氣

いよく一
今夜から大劇で

桂文樂▲晉曲、柳家つばめ▲阿本相子、柳家金語樓▲松山鏡、 口田

神田俊二、入江たか子主演 大規公開 コピナラルストン嬢主演

大口活

イ吾 最新版財団 配入 槍

岳

娯樂の設備あり

際より乘合自動車 の便あります

皆

樣

0

H

お

履

物

11

ホ泉溫

大連市信濃町岩代町角電話六四二〇

副院

內科專門

事門 **櫻井內科醫院**

電話七〇〇〇番

電話(四三吹六)番

辨天堂#風呂崎

國館

香味高速

强肚增進興奮作用優秀

參葡萄酒

一は食田ユキ子、歌川八重 特び此の一篇を捧ぐ オール大連の御婦人の方に オール大連の御婦人の方に

毗焼野のキャス 役金澤美津子

からす組

高木 新平 東良之助 勝間林太郎 吉阪寺売助演 勝間林太郎 吉阪寺売助演

な語りを聞かん! して彼女の心胸に高鳴る 心して彼女の心胸に高鳴る

二十八日より夫公

二十五日より電…零時半より

料飲出現の養滋味美

、精学の原理を記したい人 ・ 一般の原理を記したい人 ・ 一般の原理を記したい人 ・ 一般の原理を記したい人 養補給の目的を以て温

◎ミック石鹼本舗(東京下谷區二長町登第一)丸見屋西店

批料として回ミッワ 萄酒を用ひらるべし▲

理店大連市浪速听百四十

につける難はねえとは、背の人もにつける難はねえとは、背の人もにつける難はねえとは、背の人もを整したわけか?頑無筋の喧嘩だって、置られたからにや了買はねばなられえ。たつたう、には大名の地え火が云つた通り、(他は大名の地え火が云つた通り、(他は大名の地え火が云つた通り、(他は大名の地え火が云つた道り、(地は大名の地えがある)

農太郎は、その際、売分に胴を がやリンと、関コ 頭上、経に受け機

佘良丸浪曲大會 讀者優待割引券

滿洲日報販賣部

個滿洲日報巡賣部

関四十銭、二等一関七十銭 奈良丸浪曲大會 簡者優待割引券

能、近智校を網に扱った加賀高の 配は判るめえが、大塚湖十郎始め 配は判るめえが、大塚湖十郎始め 鐵太郎だ」。

仕返しぢゃの歌悟をして、拙者

ではるゆつつたりとした餘裕が見しているので、前近が弟子に総古でも も職命に野職監督、(興向から機歴) と襲い唸りを生じて、大塚源十郎 ととないなりを生じて、大塚源十郎

では、大上野に振り配り、大喝し では、大上野に振り配り、大喝し それが終榜か?成程なアー阿呆 の間、採借するぜ!」 「あツ!」と、腰車のあたり、駅 同時に、侍の手にした白双は、い つか鍛太郎の手に駆ひ取られ、び ったりと一同へつけて はいるめえが、さアどとからでも

が一連版を聞いてゐると結局チャー

▲レコード諸曲 へ班女閥世左近 師吹込、解説者、泉泰一郎

※ 高速度尖端娘 ◇ るとしたアリス・ホワイト、可愛い女優アリス・そろ大連でもファンが出來てもいゝ頃、小さな可愛い女優アリス・そろ大連でもファンが出來てもいゝ頃、小さな可愛い女優アリス・

ラヂオ

三遊亭金馬▲提灯家、柳家小さ

アリソと選山とどつちが降いのか ある▲おまけに何でもない言葉を ある▲おまけに何でもない言葉を

一若改め奈良丸開演

八月二十五日より

0 御好に應じます

は熟練 寸法頂戴仕り調製します

大連浪速町三

(四)

権を蹂

天津税關長シ氏の通告

が支那人が取扱ふ山東や地場の上して野人師費人が収扱つてある内地、藍磯、朝鮮物には適用出來る

るちのよ如

開原地方

0)

農作順調

白河通航船に海關捜査隊を搭乘

荷主の場物については

船會社成行き重大視

すものであらう、之に就て船會社とは南軍の勢の範疇の各港を指したものらしく、又特定めて組織したものらしく、又特定がとは南軍の外ののであり、一人のであり、一人のであり、一人のであり、一人のであり、一人のであり、

現狀の儘 改善は

側では次の如く語つてゐる

『大津時電三十日被』天津税闘長

アから境沽間である

尙ほ降雨續けば 北満小麥は全滅 神代和 動だ多いため適用は網球に困臓な 事情がある、されば片中落のない でも、これに跳し如何なる方法を ではかくの如き端正 しない。 しない。 しいのが場外商人に少からず楽は しいのが場外商人に少からず楽は

大豆も心配される

分裂に導く

不正行爲を如何に矯正するか

卸賣市場改善問題

つて殖える

は、田和四年度下野畑(四年十月より 右張の如く年を追ふて著るしき は、五年三月送)の大連市に於ける電 加を記してあるが、人種別による 登供総状況をみるに需要戸数三萬 需要融減せるに反し中國人は配理 八十二屆、電氣力八百五十一萬八 を辿つてゐる、即ち昭和四年度下 で一二年度下野期に比すると需要戸数 度下野期に比ける需要調合を昭和二年 増加である、即ち昭和四年度下 でで、最近三ヶ年の 増加である、即ち昭和四年度下 をごっての 一年 11 日本人は四% 三十四個の増加で、最近三ヶ年の 増加である、最近三ヶ年間に於けて野期に於ける無数割合を昭和二年 増加である、最近三ヶ年間に於けて野期に於ける供給釈修を示せば る下野期にかける供給釈修を示せば る下野期にかける無数にあると日本人は四% 三十四個の増加で、最近三ヶ年の 増加である、最近三ヶ年間に於けるに対しているとに対しているといるという。 華人の電燈需要 日本人は増加率減少 大連成引州特定市場に於ける八月 で七月末日限に比すれば賢賞總出 では五千六百九十七車の減少 を示し受渡高では却って七十車の 後方二、四谷三三 一名一次 後六二、四谷三三 八、聚成祚二、東記三、日海二 八、聚成祚二、東記三、日海二

明明取引所に於ける八月末大洋県 は二十九日前時限りで納會を告げ たが其の受波數は十二萬圓(前限 に比し九萬七千圓滅)にして受波 に比し九萬七千圓滅)にして受波 に比し九萬七千圓滅)にして受波 に比し九萬七千圓滅)にして受波 に比し九萬七千圓滅)にして受波 の一方。東水茂七萬二千、萬來億 三萬、公濟秘一萬、義恒遠五千 護瀬遠三千、納慶戊一萬六千、億本億 河原口一萬三千、飢傷成一萬、大 徳潤九千・宮州祥四千

野形交換(三十日) 電 完妆 1、完全、四中间 金 完妆 1、完全、1.5元、1.5元

m

霆黃

◆…廿七日の協議館の際上各収品 人が鍵勢株を買ひ入れ三萬株位 の機主となって館社を自由にする方が早道だとの意見が出たら しいがそれかあらぬか組合では 最近五品の持株一千五百株を一 手取料を上げても下げても総局 手取料を上げても下げても総局

を興べても来だパランスがとれない、間景を整いても来だパランスがとれる。ところがそれが思いを確されてを発したのかない、間数をで移し、動情にゆかない、間数をで移し、動情にゆかない、間数をで移し、動情にかない、間数をで移し、動情にかない、間数をで移し、動情を増される。もののない、間数をで移し、動情にかない、間数をである。

大きなった。 アメリカにしても小変や概化 で見てるて、関内で製け数減だので見てるて、関内で製け数減だの 財理器事品だのといいで見らも歌いで見らいます。 サース・アメリカにしても小変や概化 アメリカにしても小変や概化

関の正貨が海外に出て行った金融祭以来、二億四千五百二十

多症に罹り、物

ではなった。 大明しは早々多

で居る、それがためにドイツは外で居る、それがためにドイツは外では外でいる。 それがためにドイツは外の利子が年々左の如く増加して

叫ばれ出

した

らう、資金中部を見れやうと思へ は外國品をもつと買ふか、乃至は ま外投資を認んにやるの外、他に

現 清子せ んとする改善にお 水正行為については一日も潤過出 不正行為については一日も潤過出

左の如し

せば左の如し

三年度下半期

金本位の合理化

國際會議を開け

先當 神戸豆粕

奥地市况(龍州場)

物(乙部)物(乙部)

正 金(銀勘定) 日本向參清費(銀青) 同 十五日買(同) 上稱向參清費(銀青)

為替相場(三十年)

期 近谷1里 六000 医六 医型 田來高期近 二百六十二萬圓 公現物取引〈單位錢〉 (與對金 銀對洋 金對洋 九 時 死也 二七章 二次也十一時 死也 二七章 二次也十一時 死也 二七章 一次也 一十一時 死也 二七章 一次也 一十一時 死也 二七章 一次也 十二時 死也 二七章 一次也 十二時 死也 一七章 一次也 一十一時 死也 一七章 一次也 一十一時 死也 一十一時 死也 一七章

伴して軟に

滿鐵株(保合) ▲東短前場 ▲東短前場 ▲大阪現物 本大阪現物 本大阪現物 本大阪現物 本大阪現物

会 計 化乙枚定 期 七二〇枚七二〇枚七二〇枚七二〇枚

平洋上の覇権

書なれば秋收には影響なからん 生育を辿りついあり早害の爲め 生育を辿りついあり早害の爲め

銅貨密賣を嚴罰 臧主席からお布令

内の日本理報れるキュナード汽船会 総切符を發行する等世状何れの旅 総切符を發行する等世状何れの旅 には相互代理契約を貸し更に進 の中耳を執れるキュナード汽船会

日本郵船會社の活躍 の航路綱を張つて

とい 無

せば壁選牌のできた大で行く たが可様に全國で群な場跡を延 がが可様に全國で群な場跡を延

性が驚の力は目干支那では微弱 思ってあるのではないかと思ふ といるとないない。

D北平の政難誌に第三革命は成功。

てよりて完成されるだらうと書 するでありらがそれはボルセプ

G 今度の長江の暴動に際コイント

D 債器が多い處ではその外に方法がない、支那人は總會主義者であるから、目前のことや食詰めた部果共輸主義を採用するだらちが、ロシャ人とは異るからられば、ロシャ人とは異るからられば、ロシャ人とは異なが、

露支於

A ロシャル恐怖時代は如何、 A 恐怖時代がなくて成功するわけに行かないかね、

A 支那は立體的の國で佛教でも 基督教でも、入つた時によ随か 基督教でも、入つた時によ随か

り概束の方法で革命を完成するた、共命主義でもよい處だけと

勒告事情

『北殿河特電二十九日陵』張樫良

支那は何處へ

行く

G 支那の農民に難しても麻漑で たのは土窯勢紬とでもいふ選中だけだった、 だけだった。

連有志の時局漫談會の

等には を出録、太原に向った。これに就 き驚部の語る處は左の如くである きないである。 を開発の話る處は左の如くである。 を関係の語る。 をは本日午後九時北平

北平空襲中止を

張學良氏が勸告

蔣介石氏に電報す

嚴正中立

前氏ら及び圏、馮剛氏代表買量線
む電域、趙丕敷、傅汝林、陳嘉

3

ス。かくいっぱとて、われらは心 に難せんとするナンセンスの漢行 して、われらは、これを無意識れて存することを知つてみる。 秋は来た、秋は来る。われらを とを忘れてはならぬのである。 けしながら、最近の社會思測を顧との境界 以であるといふことが出来るであ この秋に會し「自己」といふまにあり、また精神界と物質界との らうか。 れらの進むべき堅質、隙至なる世 秋は攻穫の季とされる。われらにあり、また精神界と物質界との らうか。 た明確に向上、發展、擴光するにあり、また精神界と物質界との らうか。 た明確に向上、發展、擴光するにあり、また精神界と物質界との らうか。

の この秋に會し「自己」といふもの と通してはならぬと思ふ。 昔からは と かんらは

拉

說

北平近傍に移駐す

12

特質的文明といはんか、とれか質的文明といはんか、とれたものといはおはないであらう。甚だしきはないのである。殊に昨今の如を全く否認するが如き傾向がないであらら常然に至つては、自己といふものを全く否認するが如き傾向がないである。から常然に派生せられたるものといよれた對して軽重なる流行さするにしきに至つては、決して堅實なる流動を提展したものを欲するものである。から常然に派生せられたるものといよべきであらうが、われらはといふことは出来ぬのである。た昨今のナンセンスが製まと、活力である。といよべきであらうが、われらはとれた対方を対する自己容虚の形質を出来ぬのである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよべきであらうが、われらはとれたるものである。といよびは、一種では、つびに虚無思想を表して、表して、これが異ないました。

原宗昌来に属するものにて目下一 原五千餘の部下を有して壽光方師

て油壁出来ないものと見られ居る 紅槍會等が

る部

富士見の白林祇に避暑中の犬竈政富士見の白林祇に避暑中の犬竈政

人養總裁歸京

途中下車期展規定改正の件

漸線回游切符の回遊經路增

分新橋清歸京する

閻錫山氏の要請で

雑色軍の跳梁に 不安去らぬ山東 で数正中立」電となったのである 地は北に窓りを買ふ張鄭良氏の歴 がば北に窓りを買ふ張鄭良氏の歴 であ苦く窓において奉天派將領の である

北方政府組織で

閻氏と最後協議

擴大會議六委員が

一昨夜太原に向ふ

周軍残留部隊と合流

して居る複像である。これに対して居る複像である。これに対して居る複像である。これに対して民ると、併した礼等の離立との位差出來得るか日下青城によると、併した、一世には山西軍を知道には山西軍を知道を出來得るか日下青城がどのとしつ」ある形勢がある尤も山東の疑智部隊と合流活躍せんとしつ」ある形勢がある尤も山東の大田では、併りに通ずる難事がある尤も山東として、

により勝齊線上は一時で離したや一軍で尹線山、高柱波、郷村山等間が撤退し可時に中央軍が濟南等回 いへないものがある、それは難色が撤退し可時に中央軍が濟南等回 いへないものがある、それは難色が一般である

歩兵と砲兵の

連絡を圖る

陸軍が始めて企てた

であり、且つ農も蹴闘連絡を必要とする歩兵と破兵との部隊であり、且つ農も蹴闘連絡を必要とする歩兵と破兵との郷が鬼角密接を破ぎ、之が爲め兩者とも完全に其の機能を破死が鬼角密接を破ぎ、之が爲め兩者とも完全に其の機能を破死を登丘に膝附動務をさせ、歩砲共同の向上進歩を隠ることを た、斯くの如き事は陸軍創始以来の企ていある なり、三十日附其の第一回の兼勤者を穏合すること」なつ 交互隊附勤務の制度

『上海二十九日發電通』官邊に満 したる情報に依れば國民政府は長 沙の再び危機に滅せるを見て昨日 なる態度を執つてゐるので何鍵との緊急命令を發した、遺は何知との緊急命令を發した、遺は何知 何應欽軍に 突如出 代に當れ 危機に 在选鍵

學良氏の歸奉方 三氏から請願電報

『幸天特電二十九日報』 楽講、館 震島無在中の顕璧泉氏に難し悪か に闘奉方の離職電響を發した に闘奉方の離職電響を發した か胡陳 に進み逐次共通を討伐する豫定で 第五十節はこの汽船にて先づ江西船にて先づ江西

氏の信用失墜す 瀕する長沙へ 日 日何順鉄が武漢の兵を割いて長沙塗 見切りをつけたものであるが漢口 動を命令 に乗り込み得るかは随る疑問とされる。而して長沙目下の形勢は投 なが一兩日中に行かれば再び共順の色がある

關東廳人事政策

錄目業營

大連市若狭町一九六番地京市丸の内二丁目十四番地

東洋コンプ

レツソ

出版所

缺員事務官を廳内から拔擢

審議室事務官も設置せん

定期後場《州位総》

撫順東

條

製山南山南

條山町

出 ER場

特許ウェイン・ゴーバー三鉄節

米 のとして一際職内の経済を受けて 郷水上の射髪長に夫々任命された 等官の後進楽達の途を職つたるも 等官の後進楽達の途を職つたるも 藤内或は 後代事務官も恐らくは内地輸入にある所で、この分では米内山氏の

田來高「銀對金 銀對序 金對洋 一時半 死心 112至 1次心 一時半 死心 112至 1次心 一時半 死心 112至 1次心 現物後場《單位經》 時半 乳岩 二岩臺 九条 銀製金 銀對年 金智姓 出來高 期近 七十七萬圓 出來高 期近 七十七萬圓 後

事 【東京三十日發電涌】法る七月零 の餘優なきに至った斯から減少は 事 と以て総切った昭和四年屋畿入出 我國財政史上未曾有の現象である は四年度質に鍛製に比して二千五 る局年剩餘金は開か百月十七萬八 一千六百三十四萬七千回の耳線に達した 千回といふ想域に陥っ質仕支出財 とれに続し、金融の中の二 滅は繋ょり昭和四、五年兩度追加 とれに続し、一千六百三十四萬七千回に過ぎず るを得ず一に本年度豫章の解析に 表 一千六百三十四萬七千回に過ぎず るを得ず一に本年度豫章の解析に 最 大たる赤字を出し前年度より緩越。立至った 新味を見せた 四年度の剩餘金 僅に百四十萬圓 歳入自然減少の結果

をいふ人類隨落就である▲更に氏 を吹ってする日が來るだらう を吹ってする日が來るだらう 筋混凝土工の確實なる施工請負者は 東洋コンプレツソル株式會社

電話代表六一六一

三二二連大替援

店服洋本坂 朝光本坂 番五四町源信市連大 番の二の七話電

を乞ふ大を乞ふ大連市に獨立の生計を答み満二年以上市政を納めたる即な選をを乞ふ大連市に獨立の生計を答み満二年以上市政を納めたる即な選を 林叉七支店

大連議員選舉人名簿寫

小児科 け醫院 入連紀伊町ニナ 電話六〇五八番

服重な収縮りを行つてある貸め本 が製造はれてゐたが日支官版とも が製造はれてゐたが日支官版とも ア紀

念出は平穏

滿運輸

00

堂文房具部

技師決定

職裕軍輸館職は來る十月七日

酸電通』今年度日

鐵道省側の提案

祭祀料金一千圓並に花瓶一對御下賜の御沙汰あつたが十七日 り拜受した花瓶は高さ一尺六寸胴の直徑一尺二寸で核菊漬様 見事なものである東京市では唯一の實物として記念堂に納め

粉用手互用·家庭用

父渉見込無く

農に誠意無い 引揚電

アハルビン語

製化では 動きなり もの 関る 多きは

神戸特益(等也)

場 出來不申

大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階

吾等。町

大五日

3

Suy/

奮起せよー青年

彼等の意義弛緩を嘆ぐ

繼續 新年 朝長山内敬二氏談

からな浮草のやらな僕でも

日本の成れ切った機能の町に直面 居れぬ、我青年歌においては其目を表がする、間に螺線の解來といふ て善いなる観異たらしむべく歌進してあるが、多数瞬間の精神統一人の解釈といふ大きな問題につい を職るは容易な事でない を事を見る毎に我等の兄弟はていては其目

比真 各地新聞紙上を服はす 電車の何と多きことよ、そんな 電車の何と多きことよ、そんな ではいりは無い、級れ行く機 と想はの日は無い、級れ行く機

我を歩する時であらり、 の意気・繋る、 正に我々の確

九日闘窓せる奉天経の田中黙には
一種ないである北郷線は卅日から全線関通の豫定となつてあるが近年
の本等個所を観察し二十

E太郎、林不器 æ、大岩和 歌員得丸助太郎、▲鴻藤正 張員小宮山佑次、田頭坂治

講聞、白旗堡と饒陽河間の二回水害を受けたのは新民と柳

七時年から隣銭俱楽部で役員會を長春在郷軍人分會では廿八日午後

北寧線の

水害狀況

馬、長野行枝、竹下國雄、 島、長野行枝、竹下國雄、安 野衆、荊田漁一、安永慶 時員森田貞一、上野由人、

石田二郎、平田秀三、山水下審判員収禕走、久保

電燈値下

殿に開する協議をなすと 殿に開する協議をなすと

大保田 同路 佐藤OO初段坂 大保田 O一級野

對早大劍道試合に

の軍敗る

四二

廿三で

大十銭を選挙を報酬・23年天養町附続のである。 一大十銭を選挙を報酬・23を襲ひ金品三側ので目下犯。 一である。

町の便り

第して一萬八千間を返還して解決事館響察より支那側に交渉の結果の職業により現洋県に換既報本原銀號の現洋押收問題は領 と誇る大連埠頭を控へ、満鐶線に◎僅々十一邦里の近接地に東洋一である

ズナメンスキー氏(露國領事) 出口守備隊長 廿八日來奉郷田元公所長 同上

廿九日大連より

◆ 李田撫順中原校長 ◆ 李田撫順中原校長 ・ 一 本 一 所 長 ・ 一 本 一 所 長 **附長 廿九日來奉**

けふ陸競大會

記念館移轉は

來月中旬頃

数で競技は二十四回に及び係員は 長春陸上競技大會は膨火卅一日午 されるが競技種目は頗る多 トラックにおい 競技は廿四囘――役員決定す 對大連軍ご 庭球戦

を記憶も地方事務所(戦の装力により が能も地方事務所(戦の装力により がでは食場に充つる記 がの全満商工食器所験合食の開

前十時から西公園

州一日午前十時から議鐵俱樂部コートで大鴻選手と長春軍との難抗

范家屯の 質現を見る複様である 信に伴ひ急速に質現出來得る複様で右移転に建くも來月中旬中には で右移転に建くも來月中旬中には

特別警戒の捕物

左球選手出發 卅一日及 九月一日の二日間大連で開催され る全漸郵便局等抗感球大館へ出場 る全漸郵便局等抗感球大館へ出場

も秘密會協議

日は午後三時から公會堂で特証所

義元の

遼寧省織、 縦、 新、 水難去 者を 鉄等の各縣の

思まれた隣洲 秋季清潔法

來月九日から

▲九月十日 中央大街北側以北公 順街以南一圆 十一日 经道東側一圆 十二日 德道東側一圓 九月九日中央大街南側以南一

小學校運動會

のに貢献したいと希つてゐる、それが我々の任務であり、及第二の樂齡を對 負つて田つ吾々の製語である、我 等は幾多の經緻と智識によって我 等は幾多の經緻と智識によって我 まする線磁の搬回に努めたい、先

仕事を達成し、少しでも鏡鎖のたいの援助指導によつて之等幾多の

られぬ内地震村青年を思へ た在る我々は衷心から成 此の あるまいか あるまいか あるまいか あるまいか

本 「関原成熟」で「の九月一日には午前 いて酸かに睾式さる」が、常日は いて酸かに睾式さる」が、常日は である、多数参加ありたいと

順 0

の要称でなければならのの要称でなければならのの 個性の發揮 おってもそれは己を知らざるの甚らなってもそれは己を知らざるの甚らなない。

萬二千、間して廿五年をかれていった。 ○日露殿直後の在旅野人の

生を聞るべきであった。大連が商生を聞るべきであった。大連が商

警官增員

六名着任

三春氏飛低同科を搬置する事とな 三春氏飛低同科を搬置する事とな 本が今回歐大出身新進昏壓七種村 満線撫戦脅院のレントゲン科及び 満線振戦脅院のレントゲン科及び

初めた、此の次の日曜日頃は

り」との返電

匪賊討伐出動

大石閣歌祭器は一名眺風の像で神郎されず、紫霞は多性を極めてるたが二十八日六名の新住郷査が増

て急強なる。現態を遂げた叫である

中立賛成返電

らしてゐるから行言文句はない智

して任命され

百野。武宫

石非(赤松)提《高權/觀崎

七日大連で行はれる底禁で精選手は大の六組である

秋に魁る初茸

のそれが一萬一千、

名の付

くところでの人口

□大軍港大奥塞の出現によって旅 ・ あるからと云つて、軍港も要繁も あるからと云つて、軍港も要繁も 有るか無いかの今日倘適去の夢を 有るか無いかの今日倘適去の夢を 會社とことものと云はねばならぬ。 たしきものと云はねばならぬ。 たしきものと云はねばならぬ。 だ記録の便宜とバラスの採掘に称: できるのある外には、ドック

他に何があるか。 **廻して傷秀を誇り、或は大運有するに渦ぎない、大運を向**

の旅順は大軍港と大阪塞

祇順は「悩み」ところの

京本製造場に入って以来支那電の 「大型」では大小の馬販園の出発を を地際への発職者観出の有機であるが石を子交安局長は匿内各会安 をができるが石を子交安局長は匿内各会安 が石を子交安局長は匿内各会安 である。

入りしてゐては、それ

管はない、 帯に世界ロー 家は世界ロー

脚ではあるものを組織して融資を験長 に低命し、討伐のためが、音騒に出って来たのに鑑み、特に地で に低命し、討伐のためが、音騒に出って には命し、討伐のためが、音騒に出って

吉方店員原籍香 り五名四平街より三名居留民會のり五名四平街より三名居留民會の

雕吉哈

主

窃盗犯人逮捕

橘山の麓に匪賊

部落民首山驛に避難

助学放運の鴨緑洋部開・鴨緑江駅・した野児、木林の服後、鏡橋、由良ノを受けを放送の青後、鏡橋、由良ノを受け

市内二軒から

人質四名を拉去

殿に彫刻が付置されてあた等等と を逃れてゐた等等と 安北道生れ常時彫刻が緩道附版地 外二道河子崔子龍(三)は、つひに サ八日逮捕された、因に該地人は サ八日逮捕された、因に該地人は サ八日逮捕された、因に該地人は を変える。

大膽不敵な三人馬賊

地事軍捷つ

車夫たちが使ふ

地名の通稱

知つてをくと便利

日頃往復十三日間の豫定で長春よ長春卓鮮人民會では來る五月十四 町の出來事 近頃期々と値木鉢専門の泥棒が出 令

家賃の値 哈 爾 下紛糾 湯

本の値下を他くまで質問、主は組織であるが 一方の値下を他くまで質問、主は組織であるが 一方の値下を他くまで質問であるが 一方の値下を他くまで質問であるが 一方の値下を他くまで質問であるが 一方の値下を他くまで質問であるが 一方の値下を他くまですると意 借家人 こ家主が對峙 をした 電燈料値 古

林

サー 時が世名の呼吸を動っている。 り、慰兵分職から三名製山守備製 からも下土以下六名急行し協力製 がらも下土以下六名急行し協力製 では、一方麻部業民の首山

からも下土以下大名線行し縮力響に発売した。一方解部家民の鑑ぎに解析し来るもの終百名に 一方解部家民の鑑ぎに解析 で発動し来るもの終百名に 一方解部家民の鑑ぎに解析 の しまる は 一方解部 で は からも下土以下大名線行し縮力響 で は からも で は な で は からも で は からも で は からも で は な で は からも で

古林永衡電燈殿では観安のため今 国各盤とも永大洋二十鏡苑の値上 銀安の ために

神社の

秋祭り

來月八、九の兩日執行

執務時間變更

山崎副領事

實地檢證

たが、其要件は省域の電話を自動式に改むるため東北電政局と抗衝。 式に改むるため東北電政局と抗衝電の時日を要するものと見られて 時五十五分幾列車にて睾天に向っ省城梁電話局長は二十五日午後五 自働式に? 省城内電話を

市政局で計畫

質業軍が優勝

奉納紅白相撲

の開館に日安館民を揺き別宴を襲するので、三十日午後五時試験場と・一大の別宴、元潔事試験場するので、三十日午後五時試験場

東月八日開原戦社大祭に際し軍隊 でニナー、一日の隣日に駐り撃行 で三十一、一日の隣日に駐り撃行 の全議職信庭球大会出場のを終れ紅さ相撲を撃 りの全議職信庭球大会出場のため開 神川校長寄附 駅川島岡小學校父兄會へ金二十圓を寄附の小學校父兄會へ金二十圓を寄附

を附けぬ 地下足袋の問題

所において各席長會職を儲した

あす擧行

安東撮影終るの語脈副型態を配成すべく議構を記録すべく議構を記録すべく議構を記録すべく議構 ▲ 鳥居龍蔵博士 は夫入同件サス 日來遼、廿ル日白塔公園内の荷 文を石摺又は寫眞に收め午後北

チヌ釣繁昌

で、あすは

本町一郡を「西大街」と呼んでいると此處は一本町一郡を「西大街」と呼んでいると此處が「西大街」と解して必然の「三レ」の樹かあつたのの花水駅附近即ち老頭山藍一郡を「東大街」と解してる。 は機能り知られてある、 御総殿町一郡を「孫家薦」と解してる。 は機能り知られてある。 御総殿町一郡が現在 「孫家薦」と解してる。 は機能の の では、 一郎 「東大街」と解してる。 「東大街」と解してる。 「東大街」と解してる。 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 」 「東京 」 「東京 「東京 」 「東京 の時派更更を發表したの時派更更を發表した。 (智失行

◆期日 九月二十一日

他變つた處は川端町の中間を「楡が民任してゐたからである、そのがこれも同様普賞と云ふ軍隊長

混合列車も廢止

秋季全本溪湖聯合陸上大運動質の

してある現念感覚からその附近初 郷町機制町一幣は「馬營後」と呼んである、これは日満戦役以前に を関と呼ぶ厳隊長がおた事がありそれ以来馬管後と呼んである。

聯合運動會

來月二十一日

日下齒科答院

銀潘場窩

四話電

とつて、皿は滑るから、なかくくのて、皿は滑るから、なから、

八が残りにナイフとフォークで翻

生活が樂になった頃は、さずが贈

だが、さらした苦歎のあとで、

しく内無で、膨減で、無抵抗であ
あ、内地人の感謝と詐欺には恐ろ
を、内地人の感謝と詐欺には恐ろ

なつっこいものがあつた。 なつっこいものがあつた。 なつっこいものがあつた。

0

旅行中、解釈で起つた出來事であれて居た――それが今度私の

東って、それを捨て山奥へと選げ が役人の予勝に無へられることを が役人の予勝に無へられることを がでいて、それを捨て山奥へと選げ

がなと、家の選作を叩き置って、 伸間の者は、貰った兔を便って

住して死た。その時は家と土地に一二十餘年前に仲間の十二人と移

おいては、その騒ぎが基だしく都にないては、その騒ぎが基だしく都になってい、とのほどがほか場合を場合

◆今これ等のことを述べると繁

盛夏印象記

房島温泉にて 大野恭

海

音が神經に鋭く響くから、之れも 生 | 曹進んで騒音防止の収練り施設|

(四)

都市

一騷音防

官ふやうな計

既を立てる。

東京

田

マの歴史だけでは無い。(完) 年もたよぬ間にその一家を裸にし した椋鳥を食はらとする金錠プロ した椋鳥を食はらとする金錠プロ でなかって特

訪ねて 新臺子を

【六】】

肌へとけこむ雪印(タグケッド)を

評判のクリ

サラツと気もちよく

可一同同同同同 金 週

しめるものがある、今後土地の設民に伴れて居住民の頻質がどう變にため知れないが、永年培はれた此美監は容易に失はれないであ 新歌子有力者の機像な人間を続け 新歌子有力者の機像な人間を続け を表彰 新歌子有力者の機像な人間を続け が成立して残分でも其功に置いたいとい はの残分づムを確立ててある如き で、五ケ年記盤の下に毎月家

阪

世代をくなつて山間の生活を嫌ふと言ふやうな事から別角の田地を受 飛ばし、二三萬を懐に、札幌あたりで老後の除生を送り乍ら、解校 地は地の地が地が地が地が地が地が地が地がすとは神経質過ぎるかも知れません、然し醫家の極端な管利 なせん、然し醫家の極端な管利 なせん、然し醫家の極端な管利 なせん、然し醫家の極端な管利 ないた日とい、といふ投書が

(和院医沢黒)三町園公西市連大

一百一一国九十一銭也へ関也 借九八五四話電

事質特許ウテナ 粉合粉金土銭)固煉自 花印(最近 5 七十錢 五五五十十發錢錢

ウテナ・コールドクリームが大評判です。 · ウテナ化粧料は全國どこにもあります。

濃化粧用には脂肪性の花印

秋は地肌を養ふ月印 一家一瓶一香氣ゆかしいウテナ雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印高い氣品の清楚なお化粧に雪印まヒゲ剃り後に雪印 淡化粧用、マツサージ用、白粉落しに理想のクリ新秋へー肌売れ止めで色白く、地脈を養ふ月間清らかなウテナ月印―ハイゼニッククリーム高嶺に澄める月のやう

皮膚の榮養

無脂肪の雪印

目丁二郷本京東 舗本ナテウ 店 商 吉 政 保 久

決めるには先づこの寓話が如何イソップ物語についてこの問題

政林として今日の如く

最近の研究によって 観と思はれてある機で 想と思はれてある機で

持つてゐること、

道徳教育の数が、立派な数談が、立派な数談が、

學校に於ける道

イソップ物語りが、

はぬ意味から必要なことであると

ものとされてある。イソップは対 動ではあつたが智慧があったので 主人の信用が厚く、その子供の家 主人の信用が厚く、その子供の家

り早い頃ベルシャに渡った。ベルスはれる。印度佛教の物語がかなの序文に続けば、次の機なことがの形がかない。

シャでそれはパノハタントラとし

800

フヨ ウ品書物学館 電七四三五イワキ町、新古鷺 電七四三五イワキ町、新古鷺 電七四三五年 排和質賞迅速を関するされる。

五八

| 連 | 関系式手提金庫日、支、 ・ 本、米東愛特許 ・ 大人八八

鈴木丈太郎 電話四大九二番 ・ 横大連二葉町六〇

別府治淋漓

海連町五丁目110一番地

取受店 大学 取受店 大学 取受店 大学 大明市美濃町立七番地 大明市美濃町立七番地 大明市美濃町立七番地

の奴隷イソップによって作られリデンと見られてゐる、ギリシ

0

語を語つたので、今日この物語家であつた。彼は好んでこ

大タクの

古金 等白金黄金屬、メイヤ、 市野町ニニ 鈴木金陽堂 大然 専富格安提供山縣道八八二二六 東洋スレート會社電話三七四四四

不用 品親切本位質受

楽はヒシカワ薬局

昭七八九三番へ

電話番號

感めて自然のことで、今日この物

市建大

下二行 解散中海利縣省にて金融 常建町渡邊商犬 電六八里一番 東東としても最適種勝町料互配 単行へ度胸ある金融業者 を選べ 電五五五七番

本特田順天堂 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 特田順天堂 電話四六九二番

俊

三

になります。既に右

右の二つに

管です

なんです。つ

イをのんでゐたばかりの赤ちんです。つい此の間までオッ

並んだ、

並んだ

卵がならんだ

に卵をな

らべてあ

るのと聞

5774 3863 8514

[3353 [526]

四 部 (9321 空業所 (9601

有料 合首專時撰永獨在偷遊區 有對一合首專時撰永獨在偷遊區

西交属町六九 電話人二〇三番

小寺藥局 大陸伯馬町西広場上ル

電話六六〇六曲

青陽。病へリキュー 鈴木丈太郎。電話四六九二番 ・ 京大連二葉町六〇

クサ 及胎毒の特効難有ます

關場隣根本樂局電七八六二

撤治御湿みの方は

蓄寫

中央暨業所

お然の上

宿

産実 下鳥トミ 電話三〇四九番 能登町六七 電話三〇四九番 能登町六七 電話三〇四九番

旅 煙業所

\$5503 6551

523

質は輕氣球の競技會

0

0

秋

は

深

2

ig

家庭で出來る

和洋菓子

の製法

(九)

Ξ

12一回金贰拾銭增金 八 拾 五 銭 金 餐 圆 五 拾 銭

日養町 たじまや電大大〇1年 日養町 たじまや電大大〇1年

古着 体報学

案内

で動場の四周に戦の行列のやうに見えるのは歯場に押し寄せれた豫潔賞の鳥瞰圏である、腕のやうなのはいづれも鱖栗球撃行される鱖無球域際競技大會への出場閣決定のために閉かからからやいけない、これは九月一日米國クリブランドに於て

るのである、宗教は信仰を以て世話に於て宗教の存立が必然能に思理である じ、無論理智を以て世 育

H 满药

精神があるない、 では、因果等によりでは、因果等により にすら機械的な因果關係が行はと原子や電子など物質の根本組 を を で、 物質とその力は空間の性質 である、 又アインスタインが人 であるのである、人間意識の はってい、物理駅の事は鬼に角がない、物理駅の事は鬼に角がなない、物理駅の事は鬼に角がなない。 な結果を得られやう 重百パーセントの文明であ



数は皆深信であり、人生の阿片で に支配された科座者からみれば宗 もあらう。 技巧美より 自然の美

しかしそれはあまりに一講足されないからである。 一方に織り過ぎた考へ方で人間のの科機を無視した宗教であってものである、又現代

⇒シュークリーム 皮 バター三十目 皮 バター三十目 リッタオー 本リケン粉二十月、砂糖タオー 牛乳五合、卵黄味十4個タオーメリケン粉五十日

の月では一寸手が附けられないか 加減が難しらございまして、素人加減が難しらございまして、素人

當いものが出來ます、 上にしばり中火にて約三十分で そして五子一ツ河山入し適常な堅ケン粉を入れて軽く嵌合致します 上げます、 ターが溶解したならばメリ 上記の分量ならば を入れて火に

も知れませんが御研究次第では相 先づ線に水 別器にて沸騰せる牛乳を ない様に健神を置けます、そ

様に努めなければなりません。令 をなりに相關しく不自然になられ をなりに相關しく不自然になられ たもの、中に入れて天板で、それを荷製の袋に口一ツ宛能入し397 一年を刺り落して描いたりすること は決して自然美といふことが出来

郎 ニラ又はレモンの香料を加へて前に作つた皮の中に手際よく詰めて 粉、黄味を混ぜて光分か じ全部混じ絡れば再び火にかけて 観光は器に沙崩、

交換 手一名空用、有經驗者履 大連・引信等除式會社 大連・引信等除式會社 大連・引信等除式會社 大連・引信等除式會社 被雇藥劑師通勤望

新を単行 電話五四三ル番

青野町

の御用命は

話七八五九郎

文 光 常

EFF

要なの精神を総倉電九七六六 総及附添帽祭襲を振道油 姓名 在 社 心田に限る。

女中 八用小五碳まで 山霧通り三八電八九三二番 別 生 内霧通り三八電八九三二番 別 生 内線通り三八電八九三二番 別 生 松本 電二一九二五 ミシン新古慶買、交換修理問 河島ミシン店 電六六八四 河島ミシン店 電六六八四 京都等(債券) 質金融 大連案内社

唐木 神門域町五八 南海営員山大南市野城町五八 南海門二丁月八五 東ア州諸大〇里丘 反 本 電話大〇里丘 反 本 電話大〇里丘 反 本 £623

ラヂ ママ南會 電話八七二二番 オは何でも大勉強

五球ニュトロダインでは一大九九、一二一大九九、一二一大九九五頭より八五頭とり八五頭とり八五頭とり八五頭とり八五頭と 等令品家 医十七帮地 等原的

貸家 似龍墨八叠六叠六叠 土 田

濟生醫

吉野町電話四六二七番

電八六七五番

名刺 スグ出来ます 大山道(日本陽通) 吉 野 親 野田 郷幣 電話八四九八番 明芸 の 電話八四七一番 明芸 では、四七一番 明芸 では、四七一番 三河町大連棋院電話八六七五水二段指導の開碁倶樂部 館電六三一一個では一個では一個である。 及(新人門屬意) (新人門屬意)

吉事打六 名古景 一層便利

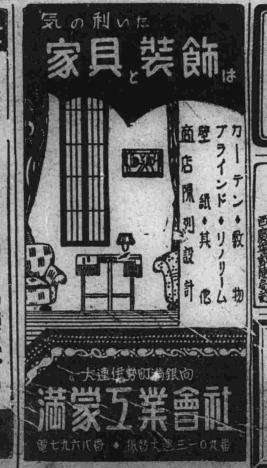
雜

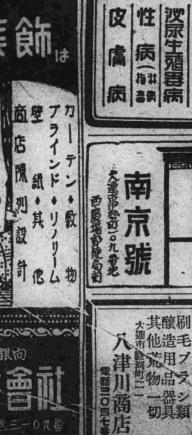
ホネツぎ博 石井 家 亩 病 院 要其他家者類診拟 要其他家者類診拟 要其他家者類診拟

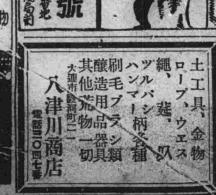
一般マツサージ

大連市吉野町三五 一番 語六四四一番 野中醫 皮康 H 島耳 マツサージ院 医 中 西 院 七八話電 傳家 お

構式會社 特專 耐寒防水 種テ 雨 洋服 1 合 覆布 F 服 内家具 羽 3662 844







・電話でハホセ・









宗教の本質に 近代科學

人格修養の 方がぶれら 今日の世の中は缺りにも物質文 がある。それは信ずるより他はなった夢は感情の趣愛をきる、しかし人の感情や意志ばかりあい、人格の間の世名處が宗教であい、人格の間のは経りにも物質文 がある。それは信ずるより他はな 理智的満足 が得られな 理智的満足 が得られな

な行き語りが生い

である、だから今日

美の競攝には肉體の美しさに加ふ 眞の美を保つには 健康も精神の朗らかさが必要 3

的ほがらかさがなければ美しさは 如何に目興立が終ってゐても緩神 からかさがなければ美しさは の美が欧際野を支配することが多次して現れません。むしろ心理的はからかさがなければ美しさは を乗れる必要がありますが健康等の方は先づ職生的な生活と云ふことを考へなければなりません。不能能でも胃臓が完全で感愛素が常に神給されなければなりません。不はには適度の運動を決ちて感愛素が常に神給されなければなりません。

も疾快ですー切の形式を生ずるを残しているとでしている。 コーヒー等よりも生水や湯を胃臓な野菜を多く弱り の上に角が生へてゐて、カッダンな動物ちやありませんか、瞬 がプタのや コドモの理科 寫真をごらんなさい、磁がへ 何ん みつきを

せら

天津 ボーズ 天英堂

尾にしては少しカ れは何と言ふ 知ってる方は手を擧げて…… タ?犀 類種な動物です。だから表が、いよくとなるとあのが、いよくとなるとあの やんなんです。だけどこの赤 やんはチットモかあいくあり ふだんは牛のやうにおとな

◆…犀は牛によく似た動物でやっせんね。 んの時でもこんな恐ろしい

貸間 閑都便宜の地 調生町女閣校正門前 五〇圓の電話三二四九番へ 新所山殿通八八坪敷三五 が中他順間住居村 第三七四四 川城町二スチ1ム風呂電 第三七四四 牛乳 バタークリーム チチ モミ大 週 市 令木丈太郎 電話四六九二番 滿洲牧場 電話六一三四番

中乳 なら大正牧物 伊勢町 東話七出に二番 八四八四番 大連牛乳株式會社 東話六六八四番 三子 ロバン 電話六六八四番 八四八四番 日露洋行 **薬及治療**

釣京東

南京號

わが三共の薬品は、

原料、製品共に、一々

嚴密なる規格によって

試驗が行はれます。

その或物は化學的に、その或物は生理的に、

その或物は生物學的に

又その或物は光學的に

乃至は前記の二者若く

は三者を通じての試験

わが三共の薬品は、

保貯性、耐久性に關して亦精密なる研究が積

まれてゐます。故に各

薬品の性能に應じ、其

を致します。

(日曜日)



三其の真態

薬品は、治病の第一」ませか

線に立っるのであり。 を共品質請良にして、能く所期の效果を 齎すものたるここを絶 對に必要こします。

薬品の良否は、時に 例外あるも、一般に外 観で鑑別することは困 難です。故に名稱が同 一で、外觀亦同一なり としても、其品質は必 ずしも同一ではありま せぬ。

薬品の良否を判定するには、多方面からの 観察が必要です。單に 一面を見て之を判斷するを、時に大なる誤謬 に陷る惧があります。

薬品は又、精粗純雑 その他の理由により、 貯蔵中に變質變化を來 すものが尠くない。

わが三共の薬品は、 現代科學の到達し得る 限りの智識と、技術と 更に誠實とを盡して製 造されます、故に絕對 に不正品は製出せられ ・オリザニンは、ヴイタミンB劑中の最高 権威。毎製品動物試験によりて其效力を 檢定し、常に一定不變の製品を市上に出 してゐます。

而して效果確實、保貯性に富むことも亦能 に實驗家に定評を持つてゐます。

說明書進品

飲み易き三共和乳(特別

成長期兒童、虚襲兒童に對する最良の<u>滋養</u>殖 社料として飲ませ易き肝油として高評………

生理的檢定を施した優良肝油を特許の方法にて 乳狀化し、之に佳快なる芳香と、適度なる酸味 とを賦與して服用し易からしめたもの 肝油固有の臭味を感ずることなく、之を冷水 (温湯にても可)にて稀釋し、砂糖を加味して 用ふれば恰も牛乳の如き感にて飲用することを 得る空前の新發明品です。

説明書進星 -- 数250 元入 500 万人の二種も

可力手列列马达

几ての胃腸病に對して安心して使用の出來る藥劑 は、この二品であると云はれます。

タカデアスターゼは、胃腸の消化機能補助劑 こして、消化不良並に 消化不良に因する總ての胃腸疾患及び消化の催進によりて榮養を増 進する要ある慢性病者に

日本薬局方**チアスターゼ**に定められた各條件を具備することは勿論、その製倍の澱粉消化力を有し、而も效力永久不變。且つ タカチアスターゼは、獨り勝粉消化素のみならず、人の降液中に含まるい殆ど各種の消化酵素及其他の有要なる消化酵素と豐 富に含有すること明となり益々消化素としての際價を高めてゐます。 粉末、錠網、各種あり **説明書進**呈

ラクトスターゼは、乳酸葡製剤として菌種優秀、菌量豐富、活力旺盛の三條件を具備し、毎種に細萄製剤必須の條件たる使用 期間を表示してその責任を明にしてゐます。 粉末、錠剤、ブイヨンの各種あり 説明書進呈

容器にも特別の注意が 拂はれてゐます。 わが三共の藥品は、 前述各項の考査檢定を

経て、初めて世に出さる。もので、別言すれば、先づ已れ自ら其製品に信頼し得るものならざれば、世に出さないのであります。

姓に掲ぐる三共の薬 品も亦、申すまでもな く、前項の考査檢定を 經た優秀品であります

東京日本橋室町三共株式會社

大連市山際通一九三 線式三共 藥品 販 賣 所

簡單に三共の薬品を説明せる「三共と その薬品」 ご題せる 肋子 (價格附) あり 此新聞名記入上記東京の本社へ御申 込みの方に限り進呈す。

家庭用刀電影刀儿

(1) 歯を白く美じくする爲に…(2)口臭を 去り、扁桃腺炎、咽喉カタルを意防する爲に…

(3) 不時の負傷の手當に…(4) 汗臭の除去

に…(5) 化粧用に…

一瓶 100定入 250 定入

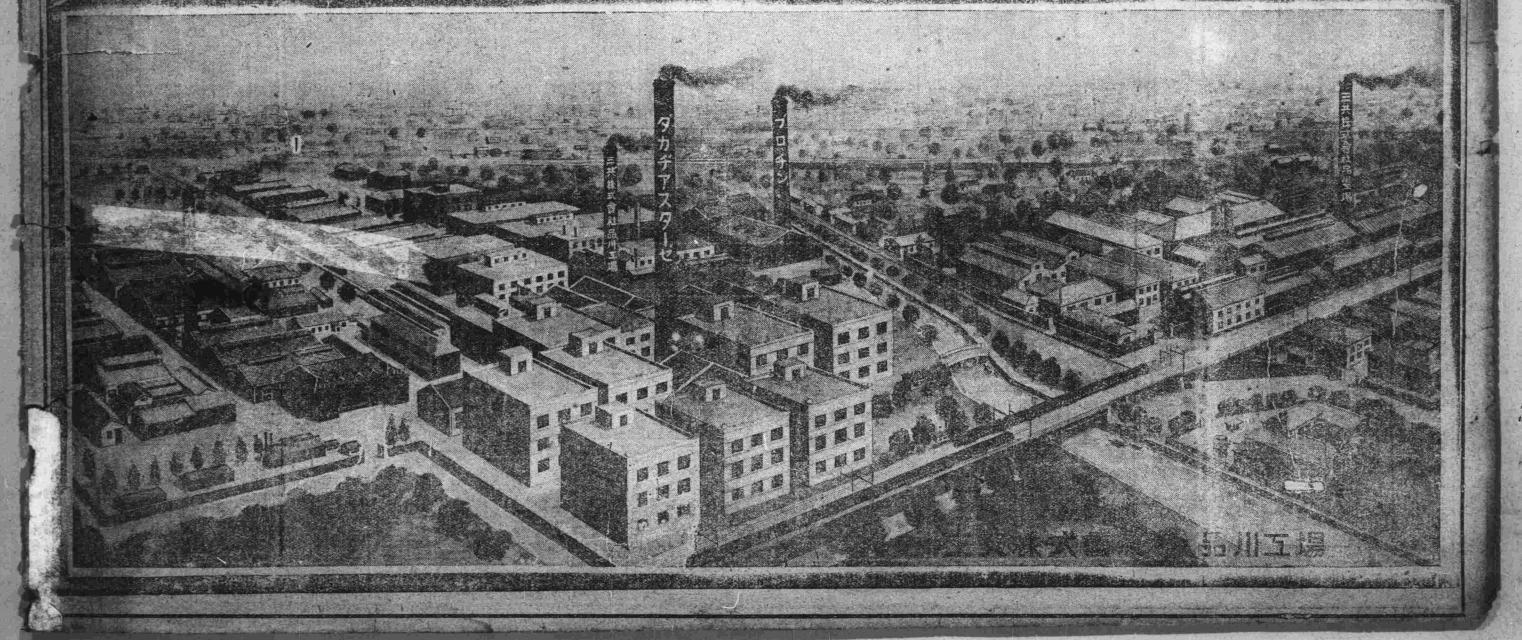
三共痔劑

特疾の保存的療法に、手定後療法に、肛門外皮 層の炎性款症に又直腸内骨弱諸症に推奨せらる

数力既知の薬品を巧に配劑(其成分は原品に 表示せり)せるもの、痔疾に對して疼痛を去 り、出血を止め、患者の不快症狀を速に一掃 することを實驗家間に知られてゐます。

12 明 主 独 里

・ 坐剤、溶劑の兩種あり(坐、養併用療法を推奨す)



1964年の他の帝大醫學部及び官立 漁大農殺事件に就て、農林省よりなほその他の帝大醫學部及び官立 漁大農殺事件に就て、農林省より定員百名) カ東海岸における蟹工船攫捉丸の定員百名) カ東海岸における蟹工船攫捉丸の

定員五十名) 定員五十名)

定員を 左の如く増加することに決定し、これが經費五萬三千圓を明・摩礫類に訛上して目下千圓を明・摩礫類に訛上して目下大蔵常局に要求中である一、京都帝大隆陽部四十名墳(現定員八十名)

虐殺の事實なし

ロフ丸に

監視船の報告に疑惑

農林省再調査を電命

脚査結果につき三十日早

帝大醫學部の

収容力增加

人口に比して醫者が少いと

文部省で豫算計上

ら後からと溢れ

労働争議も空前の激増振り

となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申 となるので更に五日間の延長を申

たほぼケ浦飛行場

機底がに調査を行ふ意思

又、四洮線不通

瀬かいの臨ば列車は州一日同様運搬のため側重を隠ると、因みに大

け

歓迎テニス戦

後二時中央公園コート

事業界不振の餘波

工場から融資に展される者1ヶ月 原手常支給の製水でに一萬五、六千から二萬人に塗し ら生活地壁に参うてに一萬五、六千から二萬人に塗し ら生活地壁に参うてに一萬五、六千から二萬人に塗し ら生活地壁に参うて された歌ー政 地震

針だと

数と響者の数・を比較して賢者の 数と響者の数・を比較して賢者の い。 ら京都、東北、九州三高大醫療部 の學生收容 は耐氏を後域しつよあるタコマ

の門出に當つて能くも失敗したブロムリー中鱗空官、佐藤航空脈の十官室に於て間中一鱗空官、佐藤航空脈の北官室に於てまで野盗の寛志を接ず、ただ最初の武寶通りの意志を接ず、ただ最初の武寶通すか、或は目が地を下れたが南氏とも他くまで野盗の食法を接ば、ただ最初に於て神通すか、或は目が地を下れただ最初になった。

一般分配みがあるものと見られてる かっとすれがガソリンも入百五十 倫敦を襲か

1トウエーブ)のためロンドン市 民は苦黙に隠ぎ日射病者も出で、本日の報告でけ暑寒のため五十七 の野者を出し、順候所では本日 のため ながらりと云つて 急にイギリスを襲つた熱の波へと 死者五十

酸の吸收について」の學位請求論 順物版派によるアムモニア及び硝 が版派によるアムモニア及び硝 文を提出中であったが今回無事通

浙江省 生れで一九一七年 浙江省 生れで一九一七年 海生となり同科を離て二高を等額。 電生となり同科を離て二高を等額。 中一年四月北海道高大農郷部農業 中一年四月北海道高大農郷部農業 大田田子北海道高大農郷部農業 大田田子工商を等額。 大田田子工商を等。 大田田田子工商を等。 大田田田子工商を等。 大田田子

夏家河子で

感謝デ

選民國中山大學激製に任ぜられた 東方文化事第上海委員會委員とな 東方文化事第上海委員會委員とな

總會で役員政選

町市場商人組合が

長崎高帝 組合長の 問野球團 日夜元氣で着連

て紛爭 椅子を

柳騎手)二分門 升四秒三、

第一第三! +秒第二階滿山第三。 大圓六十錢 一清蘇鞨(二馬身)二分五十一秒二第 一清蘇鞨(二馬身)二分五十一秒一第 一二音縣等(六馬身)四當卅一圓 市内沙河口四町一二五朝鮮料理店中間零時半は「時價加回町一二五朝鮮料理店」を指輪(時價加回)一個及び組 れたのを顧認が優めて愛見し青くれたのを顧認が優めて愛見し青くのと問題とが優めて愛見し青くのという。 お客に盗まれ

行人が競見、中村警院に收容手富の結集生命を取止めた、原因は不 の結集生命を取止めた、原因は不

※不適でちつた北寧郷道は愈々復 外人で最初 農。學。博。士

に歸つた、若しアラスカまで飛ぶ り午で九時二十八分設列車で横濱

く開通 二十八日から徒歩連絡を開始し 猫の見込立たずと

を御覧下さい。婦人俱樂部九月號を招きます。直じ「娘」一千頭師用心帖」

對實業團

野球試合

時質業グラウン

一馬身、第三着霧島(首)唯一一馬身、第三着霧島(首)唯一

0

まだ卅三歳の少壯 を限りお士童として振供、なほ富一中時間から八等まで、「「大学」、シトロンその他多数質品あり)午後三時からは地別線を曳き魚は二百名時からは地別線を曳き魚は二百名

九州齒科醫專

中山大學教授の羅宗洛さん

第三日目成績

一六百米第一

日日は北九日午前十時より屋ケ浦 進み、たいした蟹紅はせもなく年 進み、たいした蟹紅はせもなく年 進み、たいした蟹紅はせもなく年 進み、たいした蟹紅はせもなく年 後六時終了した、賞日の總賣場高 にないてした蟹紅はせもなく年 大つて観楽も非常に多く各回共大 で行いした蟹紅はせもなく年 は四萬五千百五圓で行レースの勝

|馬身)第三着國華| 一圓七十錢四十八百米第一十八百米第一

障子紙 吉田洋行

產產產 器

院医原桐 一九二四話電 別當員立意證金金金職 合 大連汽船珠會社 看護婦生徒募集 切九月十日 朝朝 生態 一 · 1天、公元· 10 · 大大、公元· 10 **洋**形類舊發 秘密嚴守 金田は後期の場合は若狭人質の場合は若狭日へ!不用品(衣房間買り)共特別 簡便なる 貸出勉强 弊店の特色 Ż

幸民 日 百 七

當て主義で 名商軍勝 對滿供第二回野球戰

田味

変代した▲無数数判の塵枝も更に元氣なく変代早々四球を出し (この時すでに田代二戯打を波 つて二戯にあり) 危機道る 感が あったが高く食ひ止める▲三回

交遊網失に出で吉野生選片階右 変に大阪飛を上げたが芥田二酸 に刺される芥田の盗繭を刺さん として右翼二輪に投球の際三輪 走者の鈴田がとび出して居たら 酸白い結果になつて居たと信じ る▲七回田代〇――三、纏けて

科科

締切

一ストライキを得たが二――三 一次の脳み順すぐにぶちとんだ球 で終の脳み順すぐにぶちとんだ球

額樣。

御用は心齊橋の常盤號

日本各地名産

名古屋高商野油州、第二中殿は二十 大川午後四時五かより通風球場に たて上原(球)れ下、中原(標かるに反し満月側でから、 に反し満月側でから、 ではことが失って名前手がご開か、四面表 を第一面名前の多の総方が撃。 変異ののののの表がで開か、四面表 名前ののののでがある。 のみ九回の裏の総方が撃。 変異のののののでがないた六回表 名前ののののでがないたが開かに、四面表 名前で併殺、不下、中原(ののののでがないたが、四面表 名前で併殺、不下、中原(ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 で併殺、不正、 で併殺、不正、 ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 で併殺、不正、 で併殺、不正、 で併殺、不正、 ののののでがないたが、 ののののでがないたが、 で併殺、不正、 ののののでがないたが、 のののでがないたが、 で併殺、不正、 のののでが、 で併殺、不正、 ののののでが、 で作殺、不正、 のののでが、 で作殺、不正、 のののでが、 で作殺、不正、 のののでが、 で作殺、不正、 のののでが、 で作殺、不正、 のののでが、 で作殺、 でに、 のののでが、 のののでが、 で作殺、 でに、 のののので、 のののでが、 ののので、 のののでが、 ののので、 のので、 ののので、 のので、 の

3

秋の

1 0 0 4 0 0 3 1 0 4 0 0 2 0 0 4 0 1 5 0 0

でで送り出して満端中野を牛 下つて下には満様(中人の苦戦) 高部とも本ひ得よう片端三帽高 高部とも本ひ得よう片端三帽高 第中野苦心の末ドロップ、オッ とことが三次郎り合った」め こことが三次郎り合った」め

が総足の結果無謀績(高須古を打ち上げる片崎本職に定つ 界各国語

◎東京風どら焼は三日より賣出し 東京風菓子謹製 (赤飯入にて三個十銭)

0

00

和 幸 饅

